

FUJITSU Server

PRIMEQUEST 2000 シリーズ

安全にご使用いただくために

FUJITSU Server

PRIMEQUEST 2000 Series

Safety and Regulatory Information

Japanese	日本語
English	英語
French	フランス語
German	ドイツ語
Spanish	スペイン語
Portuguese	ポルトガル語
Simplified Chinese	中国語（簡体字）
Traditional Chinese	中国語（繁体字）
Korean	韓国語



安全にご使用いただくために

このマニュアルの取扱いについて

富士通は、使用者および周囲の方の身体や財産に被害を及ぼすことなく、安全に使っていただくために細心の注意を払っています。本製品をお使いいただくには、マニュアルの説明に従ってください。また、このマニュアルは大切に保管してください。

本製品について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用などの一般用途を想定して設計・製造されているものであり、原子力核制御、航空機飛行制御、航空交通管制、大量輸送運行制御、生命維持、兵器発射制御など、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途(以下「ハイセイフティ用途」という)に使用されるよう設計・製造されたものではありません。お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。ハイセイフティ用途に使用される場合は、弊社の担当営業までご相談ください。

コピーライト表記

本書を無断で複製・転載しないようにお願いします。

All Rights Reserved, Copyright 富士通株式会社 2014-2017

Declaration of Conformity

EMC

USA—FCC Class A

This equipment complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

1. This equipment may not cause harmful interference.
2. This equipment must accept any interference that may cause undesired operation.

Canada

This Class A digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

European Union

This equipment complies with the following requirements of the EMC Directive 2004/108/EC:

Safety

This equipment complies with the following requirements of the Low Voltage Directive 2006/95/EC:

Supplementary Information

This product was tested and complies with all the requirements for the CE Mark.

This equipment complies with the Restriction of Hazardous Substances (RoHS) directive 2011/65/EU.

Compliance Model Number: MCH1AC211, MCH1AC111, MCH2AC111, MCH2AC11L, MCH3AC111,
MCH3AC11L, MCG1AC211, MCG1AC111, MCG2AC111, MCG2AC11L,
MCG3AC111, MCG3AC11L MCF1AC211, MCF1AC111, MCF2AC111,
MCF2AC11L, MCF3AC111, MCF3AC11L

Product Family Name: FUJITSU Server PRIMEQUEST

2400S3 Lite/2400S3/2400E3/2400L3/2800E3/2800L3/

2400S2 Lite/2400S2/2400E2/2400L2/2800E2/2800L2/

2400S Lite/2400S/2400E/2400L/2800E/2800L

As Information Technology Equipment (ITE) Class A per (as applicable):

EN55022:2010 ClassA

EN61000-3-2:2006 +A1 +A2 Pass

EN61000-3-3:2008 Pass

EN55024:2010 Required Limits:

IEC61000-4-2:2008 6 kV (Direct), 8 kV (Air)

IEC61000-4-3:2006 +A1 +A2 3 V/m(80-1000 MHz), 10 V/m(800-960 GHz), 10 V/m(1.4-2.0 GHz)

IEC61000-4-4:2012 2.0 kV AC Power Lines, 1.0 kV Signal

IEC61000-4-5:2005 2.0 kV AC L-PE, 1.0 kV AC L-L

IEC61000-4-6:2008 3 V

IEC61000-4-8:2009 30 A/m

IEC61000-4-11:2004 Pass

EC Type Examination Certificates:

IEC 60950-1:2005 (2nd Edition); Am1:2009.

ANSI/UL 60950-1-2011, CAN/CSA C22.2 No.60950-1-07 + Amendment 1:2011

適合規制条件への対応

本製品には、以下の適合規制条件のクラスが明記されています。

- Federal Communications Commission (FCC) - USA
米連邦通信委員会 (FCC) - 米国
- Industry Canada Equipment Standard for Digital Equipment (ICES-003) - Canada
カナダ政府通産省デジタル機器工業規格 (ICES-003) - カナダ
- Voluntary Control Council for Interference (VCCI) - Japan
一般財団法人 VCCI 協会 (VCCI) - 日本
- Bureau of Standards Metrology and Inspection (BSMI) - Taiwan
台湾經濟部標準檢驗局 (BSMI) - 台湾
- Korea Communications Commission (KCC) - Korea
韓国放送通信委員会 (KCC) - 韓国
- Australian Communications and Media Authority (ACMA) - Australia
オーストラリア通信・放送管理局 (ACMA) - オーストラリア
- New Zealand Ministry of Business, Innovation & Employment, MBIE – New Zealand
ニュージーランドビジネス・イノベーション・雇用省 - ニュージーランド

本製品を設置する前に、製品に記載されているマークに従って、以下の内容をよくお読みください。

FCC Class A Notice

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

1. This device may not cause harmful interference.
2. This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Note: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy, and if it is not installed and used in accordance with the instruction manual, it may cause harmful

interference to radio communications.

Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference, in which case the user will be required to correct the interference at his own expense.

Modifications: Any modifications made to this device that are not approved by Fujitsu Limited may void the authority granted to the user by the FCC to operate this equipment.

ICES-003 Class A Notice - Avis NMB-003, Classe A

This Class A digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Cet appareil numérique de la classe A est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

VCCI 基準について

クラス A VCCI 基準について

クラス A VCCI の表示がある製品およびオプション製品は、クラス A 情報技術装置です。これらの製品には、以下の項目が該当します。

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

騒音レベル

本製品の作業場における騒音レベルは、ISO7779 で定義された要件に従っています。各製品の騒音レベルについて詳しくは『PRIMEQUEST 2000 シリーズ 設置マニュアル』（CA92344-0525）を参照してください。

SELV 規格への適合

I/O 接続の安全状態は、SELV (Safety Extra Low Voltage) の条件を満たしています。

高調波電流規格への適合

JIS C 61000-3-2 適合品
本装置は高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

レーザー安全規格への適合

この装置には、クラス 1 のレーザー製品が含まれており、FDA radiation Performance Standards, 21 CFR 1040.10 and 1040.11、および国際レーザー安全基準 IEC60825-1:2007 に準じています。

BSMI Class A Notice

警告使用者

這是甲類的資訊產品，在居住的環境中使用時，可能會造成射頻干擾，在這種情況下，使用者會被要求採取某些適當的對策。

Korean Class A Notice

이 기기는 업무용(A 급) 전자파적합기기로서 판매자 또는 사용자는 이 점을 주의하시기 바라며, 가정외의 지역에서 사용하는 것을 목적으로 합니다.

AS/NZS Class A Notice

Warning

This is a Class A product of Electromagnetic Interference (EMI) standard. In a domestic environment this product may cause radio interference in which case the user may be required to take adequate measures.

安全上のご注意

本製品を正しく安全にお使いいただくための注意事項を説明します。作業を始める前に、以下の説明を必ずお読みください。

なお、本製品および弊社提供のオプション製品について、以下に示す作業は当社技術員が行います。お客様は絶対に作業しないようお願いいたします。感電、けが、発火のおそれがあります。

- 装置の新規設置／移動
- 装置の点検／修理
- 電源ケーブルおよび各種ケーブル類の抜き差し
- アースの接続
- オプション製品の接続

記号の意味

本書では以下の記号を使用しています。

 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

設置

警告

- 床の強度が弱い場所に設置しないでください。床が抜けるおそれがあります。
- 湿気・ほこり・油煙の多い場所、通気性の悪い場所、火気のある場所に設置しないでください。故障・火災・感電の原因となります。
- 水のかかる場所で使用しないでください。故障・火災・感電の原因となります。
- 空気の吸排気口をふさがないでください。装置の吸排気口は壁から 20 cm 離して設置してください。これらをふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となります。
- 本体装置(ラックシステムを含む)は、0.2 G(震度 5 程度:強震相当)以下の振動では問題なく動作するように設計されています。
地震発生時の転倒防止のために、ラックシステムの設計のさいには必ず装置／ラックの固定などの耐震対策を行う必要がありますので、担当営業員にご相談ください。

注意

- 腐食性ガスが発生する地域や塩害地域では使用しないでください。故障の原因となります。腐食性ガスや塩風は、装置を腐食させ、誤動作、破損および、装置寿命を著しく短くする原因となりますので、空気清浄装置を設置するなどの対策が必要となります。

また、塵埃が多い場所についても、記憶媒体の破損、装置冷却の妨げなどにより、誤動作や装置寿命を著しく短くする原因となります。

- 腐食性ガスの発生源としては、化学工場地域、温泉／火山地帯などがあります。
- 塩害地区の目安としては、海岸線から 500 m 以内となります。
- 電源ケーブルおよび各種ケーブル類に足がひっかかる場所には設置しないでください。装置が落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。また、装置の故障や誤動作の原因にもなります。
- テレビやスピーカの近くなど、強い磁界が発生する場所には設置しないでください。故障の原因となります。
- 装置の上に重い物を置かないでください。バランスが崩れて倒れたり、落下したりしてけがの原因となります。また、装置の上に物を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。装置が故障したり、誤動作したりする場合があります。
- 本体装置は、水平で安定した場所、および大きな振動が発生しない場所に設置してください。振動の激しい場所や傾いた場所など不安定な場所は、落ちたり倒れたりしてけがの原因になりますので、設置しないでください。
また、危険防止のため通路の近くには、設置しないでください。通路の近くに設置すると、人の歩行などで発生する振動によって本体が故障したり誤動作したりする場合があります。
- 本体装置を持ち運ぶときは、以下の点に注意して作業を行ってください。

本体装置の質量	作業員の数
18 kg 以上	2 人以上
36 kg 以上	3 人以上
54 kg 以上	4 人以上

電源・電圧・接続

⚠ 警告

- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。火災・感電の原因となります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- 電源ケーブルを傷つけたり、加工したりしないでください。重い物を載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたり、ねじったり、加熱したりすると電源ケーブルを傷め、火災・感電の原因となります。
- 電源ケーブルや電源プラグが傷んだとき、コンセントの差込み口がゆるいときは使用しないでください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 電源ケーブルを束ねて縛らないでください。そのまま使用すると、火災の原因となります。
- 電源プラグを抜くときは電源ケーブルを引っ張らず、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源ケーブルを引っ張ると、電源ケーブルの芯線が露出したり断線したりして、火災・感電の原因となります。
- 電源プラグの電極、およびコンセントの差込み口にほこりが付着している場合は、乾いた布でよく拭いてください。そのまま使用すると、火災の原因となります。
- 電源プラグは、コンセントの奥まで確実に差し込んでください。奥まで差し込まずに使用すると、火災・故障の原因となります。
- アース接続が必要な装置は、電源を入れる前に、必ずアース接続をしてください。万一漏電した場合、火災・感電の原因となります。
- 本体装置は、アースされた中性線を持つ電力系を使用するように設計されています。それ以外の電源に本体装置を接続すると、感電や故障の原因となります。建物に供給されている電力の種類がわからない場合は、施設の管理者または有資格の技術者にお問い合わせください。
- 家庭用の延長コードを弊社の製品に接続しないでください。家庭用の延長コードには過負荷保護がないため、コンピュータ用として使用できません。火災や感電の原因となります。
- 付属の電源ケーブルを他の装置や用途に使用しないでください。添付の電源ケーブルは本体装置に接続し、使用することを目的として設計され、その安全性が確認されているものです。決して他の製品や用途に使用しないでください。火災や

感電の原因となります。

- 装置から電源装置が取り外された状態で、電源ケーブルを接続しないでください。
- 複数の電源ケーブルを備えた装置では、システムの電源を完全に切るためには、すべての電源プラグを抜いてください。
- 装置を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電源ケーブルなども外してください。作業は足元に十分注意して行ってください。電源ケーブルが傷つき、火災・感電の原因となったり、装置が落ちたり倒れたりしてけがの原因となります。
- 長時間装置を使用しないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災・感電の原因となります。

万一、異常が発生したとき

本製品の修理相談窓口については、『はじめにお読みください』(CA92344-0522)をご覧ください。

⚠ 警告

- 万一、装置から発熱や煙、異臭や異音がするなどの異常が発生した場合は、ただちに電源プラグをコンセントから抜いてください。
煙が消えたことを確認して、修理相談窓口に連絡してください。お客様自身による修理は危険ですから絶対におやめください。異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 異物(水・金属片・液体など)が装置の内部に入った場合は、ただちに電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、修理相談窓口に連絡してください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

本体の取扱い

本製品の修理相談窓口については、『はじめにお読みください』(CA92344-0522)をご覧ください。

⚠ 警告

- 装置を勝手に改造しないでください。火災・感電の原因となります。
- 本体装置のカバーや差込み口に付いているカバーは、オプション装置の取り付けなど、必要な場合を除いて取り外さないでください。また、カバーを取り外した場合は、装置の電源を入れる前に、必ずカバーを元に戻してください。
内部の点検、修理は修理相談窓口にご連絡ください。内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。
- 開口部(通風孔など)から内部に金属類や燃えやすい物などの異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。故障・火災・感電の原因となります。

- 清掃のさい、清掃用スプレー(可燃性物質を含む物)を使用しないでください。故障・火災の原因となります。
- 装置の開口部(通風孔など)をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となります。
- 周囲で殺虫剤などを使って害虫駆除を行う場合には、装置を停止し、ビニールなどで保護してください。
- 装置に水をかけないでください。故障・火災・感電の原因となります。

⚠ 注意

- 装置の上に重い物を置かないでください。また、衝撃を与えないでください。バランスが崩れて倒れたり、落下したりしてけがの原因となります。

オプションの取扱い

⚠ 警告

- オプション装置の取付けや取外しを行う場合は、本体装置および接続されている装置の電源プラグをコンセントから抜いたあとに行ってください。感電の原因となります。
- 弊社推奨品以外の装置は接続しないでください。故障・火災・感電の原因となります。
- コネクターの差込み口に指などを入れないでください。感電の原因となります。

電池の取扱い

⚠ 注意

本体装置には、リチウムイオン電池を使用したバッテリーが組み込まれています。これらの電池をお客様自身が交換することはできません。電池を交換する場合は、担当営業員にご相談ください。

ラックの取扱い

⚠ 注意

- ラックの開口部(通風孔など)をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となります。
- 転倒防止用スタビライザは必ず使用してください。振動による転倒でけがをするおそれがあります。
- ラック設置後にラックを移動する場合は、必ず担当営業員に連絡してください。不用意に移動すると、ラック/装置を損傷するおそれがあります。

その他

⚠ 注意

携帯電話など電波を発する装置を本体装置に近づけて使用しないでください。本体装置が正しく動かなくなります。

FUJITSU Server

PRIMEQUEST 2000 Series

Safety and Regulatory Information

- Japanese
- English
- French
- German
- Spanish
- Portuguese
- Simplified Chinese
- Traditional Chinese
- Korean



For Safe Operation

Handling of this manual

Fujitsu makes every effort to prevent users and bystanders from being injured and to prevent property damage. Be sure to use the product in accordance with the instructions in this manual. Also, be sure to keep this manual in a safe and convenient location for quick reference.

About this product

This product is designed and manufactured for standard applications. Such applications include, but are not limited to, general office work, personal and home use, and general industrial use. The product is not intended for applications that require extremely high levels of safety to be guaranteed (referred to below as "safety-critical" applications). Use of the product for a safety-critical application may present a significant risk of personal injury and/or death. Such applications include, but are not limited to, nuclear reactor control, aircraft flight control, air traffic control, mass transit control, medical life support, and missile launch control. Customers shall not use the product for a safety-critical application without guaranteeing the required level of safety. Customers who plan to use the product in a safety-critical system are requested to consult the Fujitsu sales representatives in charge.

Copyright notation

This manual shall not be reproduced or copied without the permission of the publisher.
All Rights Reserved, Copyright Fujitsu Limited 2014-2017

Declaration of Conformity

EMC

USA — FCC Class A

This equipment complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

1. This equipment may not cause harmful interference.
2. This equipment must accept any interference that may cause undesired operation.

Canada

This Class A digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

European Union

This equipment complies with the following requirements of the EMC Directive 2004/108/EC:

Safety

This equipment complies with the following requirements of the Low Voltage Directive 2006/95/EC:

Supplementary information

This product was tested and complies with all the requirements for the CE Mark.

This equipment complies with the Restriction of Hazardous Substances (RoHS) directive 2011/65/EU.

Compliance Model Number: MCH2AC111, MCH3AC111, MCH3AC111B , MCG2AC111, MCG3AC111, MCG3AC111B , MCF2AC111, MCF3AC111, MCF3AC111B

Product Family Name: FUJITSU Server PRIMEQUEST 2400E3/2800E3/2800B3/2400E2/2800E2/2800B2/2400E/2800E/2800B

As Information Technology Equipment (ITE) Class A per (as applicable):

EN55022:2010 ClassA
EN61000-3-2:2006 +A1 +A2 Pass
EN61000-3-3:2008 Pass
EN55024:2010 Required Limits:
IEC61000-4-2:2008 6 kV (Direct), 8 kV (Air)
IEC61000-4-3:2006 +A1 +A2 3 V/m(80-1000 MHz), 10 V/m(800-960 GHz), 10 V/m(1.4-2.0 GHz)
IEC61000-4-4:2012 2.0 kV AC Power Lines, 1.0 kV Signal
IEC61000-4-5:2005 2.0 kV AC L-PE, 1.0 kV AC L-L
IEC61000-4-6:2008 3 V
IEC61000-4-8:2009 30 A/m
IEC61000-4-11:2004 Pass
EC Type Examination Certificates:
IEC 60950-1:2005 (2nd Edition); Am1:2009.
ANSI/UL 60950-1-2011, CAN/CSA C22.2 No.60950-1-07 + Amendment 1:2011

Regulatory Compliance Statements

Your Fujitsu product is marked to indicate its compliance class:

- Federal Communications Commission (FCC) - USA
- Industry Canada Equipment Standard for Digital Equipment (ICES-003) - Canada
- VCCI Council (VCCI) - Japan
- Bureau of Standards Metrology and Inspection (BSMI) - Taiwan
- Korea Communications Commission (KCC) – Korea
- Australian Communication and Media Authority (AMCA) - Australia
- New Zealand Ministry of Economic Development (NZMED) – New Zealand

Please read the appropriate section that corresponds to the marking on your Fujitsu product before attempting to install the product.

FCC Class A Notice

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

1. This device may not cause harmful interference.
2. This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Note: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class A digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference when the equipment is operated in a commercial environment. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy, and if it is not installed and used in accordance with the instruction manual, it may cause harmful interference to radio communications.

Operation of this equipment in a residential area is likely to cause harmful interference, in which case the user will be required to correct the interference at the user's own expense.

Modifications: Any modifications made to this device that are not approved by Fujitsu Limited may void the authority granted to the user by the FCC to operate this equipment.

ICES-003 Class A Notice — Avis NMB-003, Classe A

This Class A digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

Cet appareil numérique de la classe A est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

VCCI Standard

Class A VCCI Standard

Products and optional products marked to indicate Class A VCCI compliance are Class A information technology equipment. The following applies to these products.

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

English:

This equipment is Class A information technology equipment. However, the operation of this equipment in a residential area may cause interference. Elimination of such interference is the sole responsibility of the user who will be required to bear all related expenses. VCCI-A

Noise level

This product conforms to the workplace noise requirements defined in ISO 7779. For details on the noise level of each product, see the *PRIMEQUEST 2000 Series Hardware Installation Manual (CA92344-0535)*.

SELV compliance

Safety status of I/O connections comply with SELV (Safety Extra Low Voltage) requirements.

Harmonic current standard compliance

JIS C 61000-3-2 Compliant Product

This equipment complies with harmonic current standard JIS C 61000-3-2.

Laser safety standard compliance

This equipment includes a Class 1 laser product and complies with FDA Radiation Performance Standards, 21 CFR 1040.10 and 1040.11, and International Laser Safety Standard IEC60825-1:2007.

BSMI Class A Notice

警告使用者

這是甲類的資訊產品，在居住的環境中使用時，可能曾造成射頻干擾，在這種情況下，使用者會被要求採取某些適當的對策。

Korean Class A Notice

이 기기는 업무용(A 급) 전자파적합기기로서 판매자 또는 사용자는 이 점을 주의하시기 바라며, 가정외의 지역에서 사용하는 것을 목적으로 합니다.

AS/NZS Class A Notice

Warning

This is a Class A product of Electromagnetic Interference (EMI) standard. In a domestic environment this product may cause radio interference in which case the user may be required to take adequate measures.

English

Safety Precautions

This section explains the precautions for using this product safely and correctly. Be sure to read these precautions before using this product.

Fujitsu certified service engineer performs the following procedures on this product and optional Fujitsu products. Do not attempt to perform these procedures by yourself. Otherwise, electric shock, injury, or fire may result.

- Newly installing or moving equipment
- Inspecting and repairing equipment
- Installing and removing the power cable and various types of cables
- Connecting grounding wires
- Connecting optional products

Meaning of symbols

The following symbols are used in this manual.

 Warning	This indicates a hazardous situation that could result in death or serious personal injury if the user does not perform the procedure correctly.
 Caution	This indicates a hazardous situation that could result in minor or moderate personal injury if the user does not perform the procedure correctly. This also indicates that property damage may occur if the user does not perform the procedure correctly.

Installation

Warning

- Do not install this product in a place where the floor is unstable or the floor may collapse.
- Do not install this product in a location exposed to humidity, dust, smoke, poor ventilation, or fire. Doing so may cause malfunctions, fire, or electric shock.
- Do not use this product in locations where water is splashed. Otherwise, malfunction, fire, or electric shock may result.
- Do not block the air intake and exhaust vents. Doing so may lead to fire caused by high temperatures inside the product. Install the equipment so that the air intake and exhaust vents are at least 20 cm away from the nearest wall.
- This main unit (including the rack system) is designed to operate in an environment with vibrations of 0.2 G or less (equivalent to an earthquake with a seismic intensity of 5 (on the JMA scale: strong earthquake) without any problems.

Consult your sales representative when you design the rack system because earthquake-proofing measures, such as anchoring equipment/racks to the floor, etc., will need to be taken to prevent the equipment from toppling in the event of an earthquake.

Caution

- Do not use this product in an environment where corrosive gases are generated or where it can be damaged by seawater. Corrosive gases and salt spray can corrode the equipment, which can lead to malfunctions and damage, dramatically shortening the service life of the equipment. Therefore, measures, such as installing an air cleaning system, are required.
Also, using the product in an environment exposed to dust may cause malfunctions and shorten the service life of the equipment by damaging memory media or by impeding equipment cooling.
 - Sources of corrosive gas include chemical factory areas, hot springs, and volcanic areas.
 - A rough standard for an environment that can be exposed to salt spray damage is anywhere within 500 m of the coastline.
- Do not install this product in a location where the power cable or other types of cables may get tangled or caught on anyone's feet. The equipment may fall or topple, resulting in bodily injury as well as equipment damage or improper operation.
- Do not install this product near TVs or speakers since they generate strong magnetic fields. Doing so may cause malfunctions.

- Do not place heavy objects on the equipment. Doing so may cause the equipment to become unbalanced and fall over, leading to bodily injury. Also, do not drop objects on the equipment or expose the equipment to shock or vibration, since this may damage the equipment or cause it to malfunction.
- Install the main unit on a level surface. Do not install the main unit at a location subject to strong vibration or in an unstable location such as on a slope. Otherwise, the main unit may fall or topple, resulting in bodily injury.

To prevent danger, do not install the equipment near access aisles. If the unit is installed near an access route, vibration generated by walking may cause it to fail or malfunction.
- When carrying the main unit, use the following table as a rough estimate of how many persons should carry it.

Main unit weighing:	Should be carried by at least:
18 kg or more	2 persons
36 kg or more	3 persons
54 kg or more	4 persons

About the power source, voltage, and connections

Warning

- Do not apply voltage of a value that is not specified. Do not insert too many plugs into a single outlet. Doing so may cause fire or electric shock.
- To prevent electric shock or fire, do not plug or unplug the power cord with wet hands.
- Do not damage or modify the power cable. The power cable may be damaged by placing heavy objects on it, or by pulling, forcibly bending, twisting, or heating it, which could cause a fire or electric shock.
- If the power cable or power plug is damaged or the plug does not securely fit in the outlet slots, do not use the cable. Continued use of the cable when it is damaged or the plug does not securely fit in an outlet could cause a fire and/or electric shock.
- Do not bundle or bind the power cable. Using bundled cables may cause a fire.
- To prevent electric shock or fire, grasp the plug of the power cord or cable to unplug it. If excess force is applied to the cord or cable, the cord or cable conductor may be exposed or break, resulting in electric shock or fire.
- If there is a buildup of dust on power plug electrodes or the power outlet, wipe the dust off with a dry cloth. Using the product under such conditions may cause a fire.
- Be sure to fully insert the power plug into the power outlet. Using the product without fully inserting the power plug may lead to fire or malfunctions.
- Connect the grounding wire to equipment requiring a grounding connection before turning the power on. Failing to use a grounding wire may cause a short circuit, which may lead to fire or electric shock.
- This product is designed to work with power systems having a grounded neutral. To reduce the risk of electric shock or malfunction, do not plug Fujitsu products into any other type of power system. Contact your facilities manager or a qualified electrician if you are not sure what type of power is supplied to your building.
- Do not use household extension cords with your Fujitsu product. Household extension cords do not have overload protection and are not meant for use with computer systems. Using household extension cords may lead to fire or electric shock.
- Do not use the accessory power cord for products other than their intended purpose. The supplied power cord is designed to be connected to and used with this equipment, and its safety has been confirmed. Never use power cords from other products or for anything other than their intended purpose. Otherwise, fire or electric shock may result.
- Do not connect the power cable with the power equipment disconnected from this equipment.
- To completely shut down the system power, remove all power plugs from the equipment should there be more than one power cord.
- Remove the power plug from the power outlet when moving the equipment. Also remove the power cables from the equipment. Watch your footing when working or the power cable may be damaged, which may lead to fire or electric shock or the equipment falling or toppling, causing bodily injury.
- To prevent fire or electric shock, always remove the power plug from the power outlet for your safety when you are not using the equipment for an extended period.

Should an abnormality occur

Refer to the *Getting Started Guide* (CA92344-0522) for the hardware repair consultation center to contact regarding the product.

Warning

- If excessive heat, smoke, odor, or an unusual noise occurs, immediately disconnect the power plug from the outlet.

Confirm that the smoke has cleared away, and contact the hardware repair consultation center. Do not attempt to repair this product by yourself. Conducting repairs on your own is dangerous and

may lead to fire or electric shock.

- If foreign matter, such as liquid (including water) or metallic chips, enters the inside of this product, immediately disconnect the power plug from the outlet. Then contact the hardware repair consultation center. Using the equipment with foreign material inside may lead to fire or electric shock.

Handling the main unit

Refer to the *Getting Started Guide* (CA92344-0522) for the hardware repair consultation center to contact regarding the product.

Warning

- Do not modify this product. Doing so may lead to fire or electric shock.
- Do not remove the cover of the main unit and the cover attached to the insertion slots except for special cases such as installing optional equipment. If you remove the cover, always mount the cover in its original position before turning on the equipment.
The equipment includes high-voltage parts and such parts may cause electric shock. If the inside of the equipment needs to be checked or repaired, contact the hardware repair consultation center to arrange for such work to be performed.
- Do not insert or drop foreign matter, such as metallic chips or flammable material, into the openings (vent holes) of the equipment. Doing so may cause the product to malfunction, fire, or electric shock.
- Do not use cleaning spray containing flammable substances when cleaning the equipment. Doing so may cause a product failure or fire.
- Do not block the openings (vent holes) of the equipment. Doing so could lead to fire caused by high temperatures inside the product.
- When performing pest control using pesticide near the equipment, stop the main unit and cover it with a vinyl sheet.
- Do not splash water on the main unit. Doing so may cause malfunctions, fire, or electric shock.

Caution

- Do not place heavy objects on the equipment. Also, do not expose the equipment to shock or vibration. Doing so may cause the equipment to become unbalanced and fall over, leading to bodily injury.

Handling optional equipment

Warning

- Mount or remove optional equipment only after disconnecting the power plug of the main unit and connected equipment from the outlet. Otherwise, electric shock may result.
- Only connect Fujitsu-recommended products to this product. Otherwise, a malfunction, fire, or electric shock may result.
- Do not insert a finger into the connector insertion opening. Doing so may cause electric shock.

Handling batteries

Caution

Lithium ion batteries are built into this equipment. The user cannot replace those batteries. Consult your sales representative when you require replacement.

Handling the rack

Caution

- Do not block the openings (vent holes) of the equipment. Otherwise, it could lead to fire caused by high temperatures inside the product.
- Always use a stabilizer to prevent the rack from toppling from vibrations, which can lead to bodily injury.
- If the rack needs to be moved after it has been installed, be sure to contact your sales representative. The rack must be moved properly to ensure that rack and main unit are not damaged.

Other

Caution

Do not use this equipment in proximity to devices that emit electromagnetic radiation such as cell phones. Doing so may cause malfunctions.

French

Consignes de sécurité

Les consignes à respecter pour une utilisation correcte et en toute sécurité de l'appareil sont décrites ci-dessous. Lisez cette section avant d'entamer toute procédure.

Nos ingénieurs réalisent les tâches suivantes concernant ce produit et d'autres produits proposés en option par notre société. Ne tentez pas d'effectuer les opérations suivantes. Vous risqueriez de vous blesser ou bien de provoquer un choc électrique ou un incendie.

- Réinstaller ou déplacer le matériel
- Inspecter/réparer le matériel
- Brancher et débrancher le câble d'alimentation et divers types de câbles
- Brancher des fils de mise à la terre
- Raccorder des produits proposés en option

Signification des symboles

Les symboles suivants sont utilisés dans ce manuel.

 Avertissement	Mauvaise manipulation. Le non-respect de cette indication peut entraîner la mort ou provoquer des blessures corporelles graves.
 Attention	Mauvaise manipulation. Le non-respect de cette indication peut provoquer des blessures corporelles ou des dégâts matériels.

Installation

Avertissement

- N'installez pas ce produit sur un sol instable ou susceptible de s'effondrer.
- N'installez pas ce produit dans un lieu présentant un taux d'humidité élevé, de la poussière, des fumées grasses ou une mauvaise ventilation, ou bien à proximité d'un feu. Vous risqueriez de provoquer un dysfonctionnement du produit ou bien de déclencher un incendie ou un choc électrique.
- N'utilisez pas ce produit dans un lieu présentant des projections d'eau. Vous risqueriez de provoquer un dysfonctionnement du produit ou bien de déclencher un incendie ou un choc électrique.
- N'obstruez pas les ouvertures d'entrée et de sortie d'air. Installez le matériel de sorte que les ouvertures d'entrée et de sortie se trouvent à une distance de 20 cm du mur. Si l'ouverture est obstruée, la chaleur va s'accumuler à l'intérieur de l'appareil et provoquer un incendie.
- L'unité centrale (y compris le bâti) a été conçue pour fonctionner sans aucun problème dans un environnement présentant des vibrations de 0,2 G au maximum (ce qui équivaut à une intensité de séisme de niveau 5 (sur l'échelle de Shindo): fort séisme).

Veillez contacter notre représentant commercial au moment de choisir votre bâti car vous devez réaliser des mesures concernant l'évaluation des séismes, la fixation au sol du matériel/bâti, etc., afin d'éviter que l'appareil bascule en cas de séisme.

Attention

- N'utilisez pas ce produit dans des zones où sont émis des gaz corrosifs ou bien comportant de l'eau de mer

susceptible de l'endommager. Les gaz corrosifs et l'embrun salé peuvent corroder le matériel et entraîner des dysfonctionnements et des dégâts susceptibles de réduire sensiblement sa durée de vie. Par conséquent, il est nécessaire de prendre certaines mesures, telles que l'installation d'un épurateur d'air.

En outre, la poussière provoque des dysfonctionnements et réduit la durée de vie du matériel en endommageant la mémoire ou en perturbant le refroidissement de l'appareil.

- Parmi les sources de gaz corrosifs, citons les usines chimiques, les sources thermales et les zones volcaniques.
- La norme d'endommagement par les embruns salés se situe à 500 m de la ligne d'horizon.
- N'installez pas ce produit à un endroit où le câble d'alimentation ou d'autres types de câbles pourraient être piétinés. Le matériel risquerait de tomber ou de faire trébucher des personnes, entraînant des blessures corporelles et endommageant ou provoquant un dysfonctionnement du matériel.
- N'installez pas ce produit à proximité d'un téléviseur ou de haut-parleurs car ils génèrent de forts champs magnétiques. Vous risqueriez de provoquer un dysfonctionnement.
- Ne placez pas d'objets lourds sur le matériel, au risque de le déséquilibrer et de le faire basculer ou tomber, provoquant des blessures corporelles. De plus, ne laissez pas tomber d'objets sur l'appareil et ne le heurtez pas, au risque de l'endommager ou d'entraîner son dysfonctionnement.
- Installez l'unité centrale à l'horizontale et sur un support stable non exposé à des vibrations élevées. Ne l'installez pas sur une surface instable ou inclinée présentant des vibrations élevées, au risque de provoquer des blessures corporelles en cas de chute ou de basculement.

Pour éviter tout danger, n'installez pas l'unité centrale

près d'une porte d'accès. Si l'unité est installée près d'une porte d'accès, les vibrations générées par les pas peuvent provoquer sa mise hors service ou son dysfonctionnement.

- Lors du transport de l'unité centrale, tenez compte des éléments suivants :

Poids du boîtier principal	Nombre de porteurs
18 kg au minimum	2 porteurs au minimum
36 kg au minimum	3 porteurs au minimum
54 kg au minimum	4 porteurs au minimum

Source d'alimentation/tension/raccordement

Avertissement

- Utilisez toujours l'alimentation électrique et la tension indiquées. Ne placez pas de nombreuses charges sur une seule prise électrique, au risque de provoquer un incendie ou un choc électrique.
- Ne branchez pas et ne débranchez pas la fiche électrique avec les mains mouillées. Vous risqueriez de provoquer un choc électrique.
- N'endommagez pas et ne modifiez pas le câble d'alimentation. Ne placez pas d'objet lourd sur le câble d'alimentation, ne le tirez pas, ne le pliez pas, ne l'enroulez pas et ne le chauffez pas avec force, au risque de l'endommager et de provoquer un incendie ou un choc électrique.
- N'utilisez pas ce produit lorsque le câble d'alimentation ou la fiche électrique est endommagé(e) ou lorsque l'entrée de la fiche est lâche. L'utilisation du produit dans de telles conditions risque de provoquer un incendie ou un choc électrique.
- Ne rassemblez pas le câble d'alimentation et ne le liez pas. L'utilisation de câbles liés peut provoquer un incendie.
- Pour débrancher le câble d'alimentation, ne tirez pas dessus, mais tenez et tirez la fiche électrique. Si vous tirez sur le câble d'alimentation, vous risquez d'exposer ou de briser son âme et ainsi de provoquer un incendie ou un choc électrique.
- En cas de poussière sur l'électrode de la fiche électrique ou sur la prise électrique, retirez-la à l'aide d'un chiffon sec. L'utilisation de ce produit dans de telles conditions risque de provoquer un incendie.
- Insérez la fiche électrique à l'extrémité de la prise électrique. Si vous utilisez le produit sans insérer la fiche électrique à l'extrémité, vous risquez de provoquer un incendie ou une panne.
- Branchez le câble de mise à la terre à l'appareil qui doit être raccordé à la terre avant de le mettre sous tension. L'absence de câble de mise à la terre peut entraîner un incendie ou un choc électrique.
- Cet appareil a été conçu pour utiliser un système d'alimentation muni d'un câble neutre mis à la masse. Si vous le branchez à une source d'alimentation autre que le système d'alimentation ci-dessus, vous risquez de provoquer un choc électrique ou une panne. Si vous ne connaissez pas le type d'alimentation fourni au bâtiment, contactez le responsable de l'installation ou un ingénieur confirmé.
- Ne branchez pas de rallonge électrique destinée à un usage ménager à notre produit. Les rallonges électriques à usage ménager ne possèdent pas de protection contre les surcharges et ne peuvent donc pas être utilisées pour les ordinateurs. L'utilisation de

rallonges à usage ménager peut provoquer un incendie ou un choc électrique.

- N'utilisez pas les cordons d'alimentation à d'autres fins que celle prévue pour le produit en question. Le cordon d'alimentation fourni doit être branché à cet appareil et utilisé avec celui-ci ; sa sécurité a été vérifiée. N'utilisez jamais de cordons d'alimentation d'autres produits ou à d'autres fins que celle prévue. Vous risqueriez de provoquer un incendie ou un choc électrique.
- Ne branchez pas le câble d'alimentation lorsque le matériel électrique est débranché de l'appareil.
- Pour couper complètement l'alimentation de l'unité centrale, débranchez toutes les fiches électriques de l'appareil.
- Retirez la fiche de la prise électrique lorsque vous déplacez le matériel. Débranchez également les câbles d'alimentation du matériel. Veillez à ne pas piétiner le câble d'alimentation, au risque de l'endommager et de provoquer un incendie ou un choc électrique, ou bien de faire tomber ou basculer le matériel et ainsi d'entraîner des blessures corporelles.
- Pour votre sécurité, débranchez toujours la fiche de la prise électrique lorsque vous n'utilisez pas le matériel pendant une période prolongée afin d'éviter tout incendie ou choc électrique.

En cas d'anomalie

Reportez-vous au « Guide de démarrage » pour obtenir des informations sur la réparation de ce produit.

Avertissement

- Si vous constatez l'apparition de chaleur, de fumée, d'odeurs inhabituelles ou de bruits anormaux depuis cet appareil, débranchez immédiatement la fiche de la prise électrique.
Assurez-vous que la fumée a disparu, puis contactez le centre de service après-vente. Ne tentez jamais de procéder aux réparations vous-même car cela est dangereux et vous risquez de provoquer un incendie ou un choc électrique.
- Si des corps étrangers (de l'eau, des pièces métalliques, du liquide, etc.) pénètrent à l'intérieur du matériel, retirez immédiatement la fiche de la prise électrique. Contactez ensuite le centre de service après-vente. L'utilisation du matériel en cas de corps étrangers risque de provoquer un incendie ou un choc électrique.

Manipulation de l'unité centrale

Reportez-vous à la section « Guide de démarrage » pour obtenir des informations sur le service après-vente de ce produit.

Avertissement

- Ne modifiez pas le matériel sans notre autorisation. Vous risqueriez de provoquer un incendie ou un choc électrique.
- Ne retirez pas le capot de l'unité centrale ainsi que celui fixé à l'ouverture, sauf pour les cas spéciaux tels que l'installation de matériel proposé en option. Si vous retirez le capot, réinstallez-le toujours dans sa position d'origine avant de mettre le matériel sous tension.

Contactez le centre de service après-vente pour toute inspection et réparation interne. Le matériel comporte

des tensions élevées susceptibles de provoquer un choc électrique.

- N'insérez pas et ne laissez pas tomber de corps étrangers tels qu'une pièce métallique ou un matériau inflammable dans l'ouverture (trou d'aération). Vous risqueriez de provoquer une panne, un incendie ou un choc électrique.
- Lors du nettoyage du matériel, n'utilisez pas de vaporisateur ménager contenant des substances inflammables. Vous risqueriez de provoquer une panne ou un incendie.
- N'obstruez pas l'ouverture (trou d'aération) du matériel. L'obstruction du trou d'aération entraîne l'accumulation de chaleur en interne, ce qui provoque un incendie.
- En cas de traitement antiparasitaire à l'aide de pesticide près du matériel, mettez l'unité centrale hors tension et recouvrez-la d'une protection en plastique.
- Ne mouillez pas l'unité centrale. Vous risqueriez de provoquer une panne, un incendie ou un choc électrique.

Attention

- Ne placez pas d'objets lourds sur le matériel et ne le heurtez pas. Vous risqueriez de le déséquilibrer et de le faire basculer ou tomber, provoquant des blessures corporelles.

Manipulation du matériel proposé en option

Avertissement

- Avant d'installer ou de désinstaller le matériel proposé en option, débranchez de la prise électrique la fiche de l'unité centrale et celle du matériel raccordé afin de ne pas provoquer de choc électrique.
- Raccordez uniquement les produits recommandés par notre société, au risque de provoquer une panne, un incendie ou un choc électrique.
- N'insérez pas vos doigts dans l'ouverture d'insertion du connecteur. Vous risqueriez de provoquer un choc électrique.

Manipulation des batteries

Attention

Des batteries au lithium-ion sont utilisées dans cet appareil. L'utilisateur ne peut pas remplacer ces batteries. Contactez notre représentant commercial lorsque vous souhaitez les remplacer.

Manipulation du bâti

Attention

- N'obstruez pas l'ouverture (trou d'aération) du bâti. L'obstruction du trou d'aération peut entraîner l'accumulation de chaleur en interne et provoquer un incendie.
- Utilisez toujours des stabilisateurs afin d'éviter le basculement du bâti suite aux vibrations, ce qui risquerait de provoquer des blessures corporelles.
- Si vous souhaitez déplacer le bâti après l'avoir installé, contactez toujours notre représentant commercial. Si vous déplacez imprudemment le bâti, vous risquez d'endommager celui-ci ou l'unité centrale.

Autres

Attention

N'utilisez pas ce matériel à proximité d'appareils émettant des rayonnements électriques, tels que des téléphones portables. Vous risqueriez de provoquer des dysfonctionnements.

German

Sicherheitshinweise

Nachfolgend finden Sie Hinweise für die sichere und richtige Verwendung. Lesen Sie diesen Abschnitt vor dem Umgang mit dem Produkt.

Die nachfolgenden Operationen bezüglich dieses Produkts und optionaler, von unserem Unternehmen angebotener Produkte werden von unseren Technikern ausgeführt. Versuchen Sie nicht, diese Operationen selbst auszuführen. Andernfalls setzen Sie sich und Ihre Mitarbeiter Verletzungs-, Verbrennungs- oder Stromschlagrisiken aus.

- Neuaufstellung oder Bewegen von Geräten an einen neuen Aufstellort
- Inspektion/Reparatur von Geräten
- Einstecken oder Herausziehen des Netzkabels und verschiedener anderer Kabeltypen
- Anschluss von Erdungskabeln
- Anschluss optionaler Produkte

Bedeutung von Symbolen

In diesem Handbuch werden die folgenden Symbole verwendet.

 Warnung	Die falsche Handhabung durch Nichtbeachtung eines Hinweises dieser Art kann zu tödlichen oder schweren Verletzungen führen.
 Vorsicht	Die falsche Handhabung durch Nichtbeachtung eines Hinweises dieser Art kann zu Verletzungen oder Beschädigungen von Geräten und anderen Vermögensgegenständen führen.

Aufstellung

Warnung

- Dieses Produkt darf nicht an Orten mit instabilem oder einsturzgefährdetem Boden aufgestellt werden.
- Dieses Produkt darf nicht an Orten mit hoher Luftfeuchtigkeit, Staub, fettigen Dämpfen schlechter Luftzirkulation oder in der Nähe von Feuerstellen aufgestellt werden. Dies kann zu Fehlfunktionen des Produkts, Feuer oder elektrischen Schlägen führen.
- Dieses Produkt darf nicht an Orten mit Spritzwasser aufgestellt werden. Dies kann zu Fehlfunktionen des Produkts, Feuer oder elektrischen Schlägen führen.
- Der Luftein- und -auslass darf nicht verstellt oder anderweitig blockiert werden. Das Gerät ist so aufzustellen, dass der Luftein- und -auslass mindestens 20 cm von der Wand entfernt ist. Wenn der Ein- oder Auslass blockiert ist, führt der interne Hitzestau zu Feuergefahr.
- Der Aufbau dieser Haupteinheit (einschließlich des Racksystems) widersteht ohne Probleme Erschütterungen von 0,2 G oder weniger (entspricht der Erdbebenstärke 5 (auf der JMA-Skala): starkes Erdbeben).

Bitte wenden Sie sich an unseren Vertriebsmitarbeiter, wenn Sie das Racksystem erdbebensicher machen möchten und dabei das Gerät/Rack am Boden fixieren usw., damit es bei einem Erdbeben nicht umfallen kann.

Vorsicht

- Dieses Produkt darf nicht an Orten aufgestellt werden, an denen korrosives Gas erzeugt wird oder an denen es durch Meerwasser beschädigt werden kann. Korrosive Gase

oder salziges Spritzwasser kann das Gerät korrodieren, wodurch es zu Fehlfunktionen oder Beschädigungen kommen kann und die Lebensdauer des Geräts wesentlich verkürzt wird. Aus diesem Grund sind geeignete Schutzmaßnahmen erforderlich, wie die Installation eines Luftreinigungssystems. Staubpartikel in der Luft können Speichermedien beschädigen, die Kühlung des Geräts beeinträchtigen und so zu Fehlfunktionen und zur Verkürzung der Lebensdauer des Geräts führen.

- Korrosive Gase kommen bei chemischen Fabriken, Thermalquellen und Vulkanen vor.
- Salziges Spritzwasser kommt in einem ungefähr 500m breiten Abschnitt von der Küstenlinie vor.
- Dieses Produkt darf nicht an Orten aufgestellt werden, an denen Mitarbeiter über das Netzkabel oder andere Kabeltypen stolpern können. Dadurch kann das Gerät umkippen oder der Mitarbeiter zu Fall kommen, wodurch es zu Verletzungen der Mitarbeiter oder Beschädigungen oder Fehlfunktionen des Geräts kommen kann.
- Dieses Gerät darf nicht in der Nähe von Fernsehgeräten oder Lautsprechern aufgestellt werden, da diese starke Magnetfelder erzeugen. Andernfalls kann es zu Fehlfunktionen kommen.
- Es dürfen keine schweren Gegenstände auf das Gerät gestellt oder gelegt werden, da das Gerät dadurch aus dem Gleichgewicht kommen und umfallen kann, wodurch Verletzungsgefahr besteht. Auch dürfen keine schweren Gegenstände auf das Gerät fallen gelassen werden, da das Gerät hierdurch beschädigt werden könnte oder Fehlfunktionen auftreten könnten.
- Stellen Sie die Haupteinheit horizontal auf stabilem Untergrund auf, der nur geringen Erschütterungen unterliegt. Das Gerät darf nicht auf instabilem oder geneigtem Untergrund mit starken Erschütterungen aufgestellt werden, da es hierdurch umkippen könnte und somit Verletzungsgefahr bestünde. Um Gefahren zu vermeiden, darf das Gerät auch nicht

nahe am Gang aufgestellt werden. In der Nähe des Gangs kommt es durch das Vorbeigehen von Mitarbeitern zu Erschütterungen, wodurch das Gerät fehlerhaft oder gar nicht mehr funktionieren könnte.

- Beim Transport des Geräts müssen folgende Anweisungen beachtet werden.

Gewicht der Haupteinheit	Anzahl der Träger
18 kg oder mehr	2 oder mehr Träger
36 kg oder mehr	3 oder mehr Träger
54 kg oder mehr	4 oder mehr Träger

Stromquelle/Spannung/Anschluss

Warnung

- Verwenden Sie ausschließlich die angegebene Stromversorgung und Spannung. Überlasten Sie niemals Steckdosen durch den Anschluss zu vieler Geräte, andernfalls besteht die Gefahr eines elektrischen Schlags oder Feuers.
- Berühren Sie das Netzkabel niemals mit nassen Händen. Andernfalls besteht die Gefahr eines elektrischen Schlags.
- Das Netzkabel darf nicht beschädigt oder verändert werden. Ursachen für Beschädigungen des Netzkabels sind unter anderem das Stellen von schweren Objekten auf das Netzkabel, ruckartiges Abziehen, Knicken, Verdrehen oder Hitzeinwirkung, wodurch die Gefahr von Feuer und elektrischem Schlag besteht.
- Dieses Produkt darf nicht verwendet werden, wenn das Netzkabel oder der Netzstecker beschädigt oder lose sind. Bei der Verwendung unter diesen Umständen besteht die Gefahr von Feuer und elektrischem Schlag.
- Bündeln Sie das Netzkabel nicht und binden Sie es nicht zusammen. Andernfalls besteht Feuergefahr.
- Ziehen Sie das Netzkabel nicht am Kabel sondern am Stecker aus der Steckdose. Ansonsten könnten die Drähte im Innern des Kabels freigelegt oder beschädigt werden, wodurch die Gefahr von Feuer und elektrischem Schlag besteht.
- Sollte sich am Netzstecker oder der Steckdose Staub oder Schmutz befinden, wischen Sie ihn mit einem trockenen Tuch ab. Verschmutzte Stecker oder Steckdosen bedeuten Feuergefahr.
- Stecken Sie den Netzstecker fest in die Steckdose. Wenn der Stecker nur locker in der Steckdose sitzt, besteht Feuergefahr oder das Gerät könnte ausfallen.
- Zu erdende Ausrüstungsteile müssen vor dem Einschalten geerdet werden. Nicht oder falsch geerdete Produkte können die Ursache eines elektrischen Schlags oder Feuers sein.
- Dieses Gerät ist für ein Netzsystem mit geerdetem Neutralleiter konzipiert. Beim Anschließen des Geräts an ein Netzsystem ohne geerdeten Neutralleiter besteht die Gefahr eines elektrischen Schlags oder das Gerät könnte ausfallen. Wenn das Netzsystem am Aufstellort unbekannt ist, wenden Sie sich an den Hausverwalter oder einen geprüften Techniker.
- Verwenden Sie keine für den Gebrauch in Privathaushalten bestimmten Verlängerungskabel an unserem Produkt. Da für den Gebrauch in Privathaushalten bestimmte Verlängerungskabel keinen Überlastschutz haben, können sie nicht für Computer verwendet werden. Bei Verwendung von für den Gebrauch in Privathaushalten bestimmten Verlängerungskabeln besteht die Gefahr von Feuer und elektrischem Schlag.
- Verwenden Sie Zubehörmotzkabel immer nur für die

Geräte, für die sie bestimmt sind. Das mitgelieferte Netzkabel ist für den Anschluss an dieses Gerät bestimmt und seine Sicherheit wurde geprüft. Verwenden Sie niemals Netzkabel von anderen Geräten oder für andere als die beabsichtigten Zwecke. Andernfalls besteht die Gefahr eines elektrischen Schlags oder Feuers.

- Schließen Sie das Netzkabel niemals an ausgebaute Stromversorgungselemente an.
- Sollte es mehr als ein Netzkabel geben, trennen Sie alle Netzstecker vom Gerät, um das System vollständig herunterzufahren.
- Vor dem Transportieren des Geräts müssen alle Netzstecker aus den Steckdosen gezogen werden. Trennen Sie auch die Netzstecker angeschlossener Zubehörrgeräte. Passen Sie beim Arbeiten auf, nicht über das Netzkabel zu stolpern, da es sonst beschädigt werden könnte und so die Gefahr von Feuer und elektrischem Schlag besteht, außerdem könnte das Gerät dabei umkippen, wodurch Verletzungen auftreten können.
- Wenn das Gerät über einen längeren Zeitraum nicht verwendet werden soll, ziehen Sie den Netzstecker sicherheitshalber aus der Steckdose, um die Gefahr von Feuer oder elektrischem Schlag zu vermeiden.

Verhalten bei Fehlfunktionen

Im Handbuch „Erste Schritte“ finden Sie Anweisungen zur Reparatur dieses Produkts.

Warnung

- Wenn Hitze, Rauch, ungewöhnliche Geräusche oder unnormale Töne aus dem Gerät kommt, ziehen Sie sofort den Netzstecker aus der Steckdose.
Sorgen Sie für ausreichende Belüftung und wenden Sie sich an den Reparaturberatungsdienst. Eigenständige Reparaturversuche ohne fachliche Anleitung sind gefährlich und können die Ursache für Feuer und elektrischen Schlag sein, versuchen Sie also bitte keine solchen Versuche.
- Sollte Fremdmaterial (Wasser, Metallgegenstände, Flüssigkeit usw.) in das Gerät eindringen, ziehen Sie sofort den Netzstecker aus der Steckdose. Wenden Sie sich umgehend an den Reparaturberatungsdienst. Bei Verwenden des Geräts mit eingedrungenem Fremdmaterial besteht die Gefahr von Feuer und elektrischem Schlag.

Handhabung der Haupteinheit

Angaben zum Reparaturberatungsdienst dieses Produkts finden Sie im Abschnitt „Erste Schritte“.

Warnung

- Dieses Gerät darf ohne unser Einverständnis nicht verändert werden. Andernfalls besteht die Gefahr eines elektrischen Schlags oder Feuers.
- Die Abdeckungen der Haupteinheit und die Abdeckung der Einführungsöffnung dürfen nur in Sonderfällen abgenommen werden, z. B. beim Installieren von Zubehörausrüstung. Sollten die Abdeckungen abgenommen worden sein, müssen sie immer erst wieder in der Ausgangsposition angebracht werden, bevor das Gerät eingeschaltet wird.
Wenden Sie sich an den Reparaturberatungsdienst für Anweisungen bei Arbeiten und Reparaturen im Innern des Geräts. Es gibt Bereiche mit Hochspannung, bei denen die

Gefahr des elektrischen Schlags besteht.

- Es darf kein Fremdmaterial, z. B. Metallteile oder entzündliche Stoffe in die Lüftungsöffnung eindringen. Andernfalls kann es zum Ausfall des Geräts, Feuer oder elektrischen Schlag kommen.
- Verwenden Sie beim Reinigen des Geräts kein Reinigungsspray, das entzündliche Substanzen enthält. Andernfalls kann es zum Ausfall des Geräts oder Feuer kommen.
- Die Lüftungsöffnung des Geräts muss immer frei bleiben. Wenn die Lüftungsöffnung blockiert ist, führt der interne Hitzestau zu Feuergefahr.
- Muss am Aufstellort mit Pestiziden Ungeziefer bekämpft werden, decken Sie die Haupteinheit mit einer PVC-Plane ab.
- Die Haupteinheit darf nicht nass werden. Wird sie nass, kann dies zum Ausfall des Geräts, Feuer oder elektrischem Schlag führen.

Vorsicht

- Es dürfen keine schweren Gegenstände auf das Gerät gestellt oder gelegt werden, da das Gerät dadurch aus dem Gleichgewicht kommen und umfallen kann, wodurch Verletzungsgefahr besteht.

Handhabung von optionaler Ausrüstung

Warnung

- Montieren oder entfernen Sie optionale Ausrüstung nur, wenn Sie zuvor den Netzstecker der Haupteinheit aus der Steckdose gezogen haben, andernfalls besteht die Gefahr eines elektrischen Schlags.
- Schließen Sie nur solche Produkte an, die von unserem Unternehmen empfohlen wurden, andernfalls besteht die Gefahr eines Ausfalls, Feuers oder elektrischen Schlags.
- Fassen Sie niemals in die Anschlussöffnung. Andernfalls besteht die Gefahr des elektrischen Schlags.

Handhabung von Akkus

Vorsicht

Lithiumionenakkus sind in dieses Gerät eingebaut. Diese können vom Benutzer nicht ausgetauscht werden. Wenden Sie sich an unseren Vertriebsmitarbeiter, wenn Sie Akkus austauschen müssen.

Handhabung des Racks

Vorsicht

- Die Lüftungsöffnung darf nicht verstellt oder anderweitig blockiert werden. Wenn die Lüftungsöffnung blockiert ist, führt der interne Hitzestau zu Feuergefahr.
- Das Rack muss verankert werden, damit es nicht umfällt und so zu Verletzungen führen kann.
- Wenn das Gerät nach der Erstaufstellung an einem anderen Ort aufgestellt werden soll, wenden Sie sich immer an unseren Vertriebsmitarbeiter. Der unsachgemäße Transport kann das Rack und die Haupteinheit beschädigen.

Sonstiges

Vorsicht

Verwenden Sie dieses Gerät nicht in der Nähe von Geräten, die elektrische Strahlung abgeben, wie Mobiltelefonen. Dadurch kann es zu Fehlfunktionen kommen.

Spanish

Precauciones de seguridad

A continuación se describen las precauciones para un uso adecuado y seguro. Lea esta sección antes de comenzar cualquier procedimiento.

Nuestros ingenieros llevan a cabo las tareas descritas a continuación, concernientes a este producto y a los productos opcionales proporcionados por nuestra empresa. No intente realizar las siguientes tareas, ya que podría lesionarse o provocar una descarga eléctrica o un incendio.

- Instalación por vez primera o traslado del equipo
- Inspección o reparación del equipo
- Instalación o extracción del cable de alimentación y varios tipos de cables
- Conexión de cables de derivación a tierra
- Conexión de productos opcionales

Significado de los símbolos

En este manual se emplean los siguientes símbolos.

 Advertencia	Un manejo incorrecto, haciendo caso omiso de esta indicación, puede causar lesiones corporales graves o incluso la muerte.
 Precaución	Un manejo incorrecto, haciendo caso omiso de esta indicación, puede causar lesiones corporales o daños materiales.

Instalación

Advertencia

- No instale este producto en un lugar cuyo suelo sea inestable o se pueda hundir.
- No instale este producto en aquellos lugares con un alto nivel de humedad, polvo o humos grasos, escasa ventilación, o situado cerca del fuego. Al hacerlo podría ocasionar el funcionamiento defectuoso de este producto, un incendio o una descarga eléctrica.
- No use este producto en aquellos lugares expuestos a salpicaduras de agua. Al hacerlo podría ocasionar el funcionamiento defectuoso de este producto, un incendio o una descarga eléctrica.
- No bloquee las aberturas para la entrada y salida de aire. Instale el equipo de forma que las aberturas de entrada y salida se encuentren a 20 cm de distancia respecto a la pared. Si se bloquea la abertura, se acumulará calor en el interior y esto provocará un incendio.
- Esta unidad principal (incluyendo el sistema de bastidor) está diseñada para funcionar sin problemas en un entorno con vibraciones de 0,2 G como máximo (equivalente a un terremoto de 5 grados en la escala Shindo).
Consulte con nuestro agente comercial al diseñar el sistema de bastidor, ya que deben tomarse medidas de protección contra terremotos, fijar el equipo o bastidor al suelo, etc. para impedir que el equipo se desplome en caso de producirse un terremoto.

Precaución

- No emplee este producto en aquellos lugares en donde se genere gas corrosivo o donde pueda sufrir daños a causa del agua salada. El gas corrosivo y la niebla salina pueden corroer el equipo y provocar daños o un funcionamiento incorrecto, lo cual acorta notablemente la vida útil del equipo. Por lo tanto, es

necesario tomar medidas tales como instalar un sistema de depuración del aire.

Por otra parte, los lugares llenos de polvo provocan funcionamientos defectuosos y acortan la vida útil del equipo al dañar los dispositivos de almacenamiento de memoria o al impedir la refrigeración del equipo.

- Entre las fuentes de gas corrosivo se encuentran las áreas con fábricas de productos químicos, las fuentes termales y las zonas volcánicas.
- Por regla general, la zona de peligro para la niebla salina se sitúa en un radio de 500 m de distancia respecto a la línea de mar.
- No instale este producto en aquellos lugares en donde los pies se puedan enredar con el cable de alimentación u otros tipos de cables. El equipo puede caerse o provocar que la gente tropiece, lo cual puede ocasionar tanto lesiones corporales como daños materiales, o bien causar un funcionamiento defectuoso del equipo.
- No instale este producto cerca de televisores o altavoces, ya que generan campos magnéticos de gran intensidad. De hacerlo, podría causar un funcionamiento defectuoso.
- No coloque objetos pesados encima del equipo, ya que corre el riesgo de que este se desequilibre y acabe desplomándose, lo cual podría causar lesiones. Tampoco golpee el equipo o deje caer objetos sobre él, ya que podría dañarse o hacer que funcione de forma defectuosa.
- Instale la unidad principal en sentido horizontal, en un lugar no expuesto a vibraciones de gran intensidad. No lo instale en una superficie inclinada o inestable en la que se produzcan vibraciones intensas, ya que podría provocar lesiones corporales en caso de que cayese la unidad.
Por razones de seguridad, no instale el equipo cerca del pasillo de acceso. Si la unidad se instala cerca de un pasillo de acceso, es posible que la vibración generada por los pasos pueda provocar un funcionamiento defectuoso o incluso una avería.

- Al transportar la unidad principal, tenga en cuenta las siguientes indicaciones.

Masa de la unidad principal	Número de transportistas
18 kg o más	2 o más transportistas
36 kg o más	3 o más transportistas
54 kg o más	4 o más transportistas

Fuente de alimentación/voltaje/conexión

Advertencia

- Utilice siempre la fuente de alimentación y el voltaje indicados. No coloque muchas cargas en una misma toma de corriente, ya que podría provocar un incendio o una descarga eléctrica.
- No inserte o extraiga el enchufe de la corriente con las manos mojadas. De hacerlo, podría provocar una descarga eléctrica.
- No dañe o manipule el cable de alimentación. Colocar un objeto pesado sobre el cable de alimentación, tirar de él, doblarlo o retorcerlo por la fuerza, así como calentarlo, pueden dañar el cable y provocar un incendio o una descarga eléctrica.
- No emplee este producto cuando el cable de alimentación o el enchufe esté dañado, o la clavija esté floja. Usar el producto bajo estas condiciones podría causar un incendio o una descarga eléctrica.
- No anude o enrolle el cable de alimentación. El uso de cables de alimentación anudados o enrollados puede provocar un incendio.
- No tire del cable de alimentación al desenchufarlo, en vez de ello agarre el enchufe macho y tire de él. Si tira del cable de alimentación, es posible que su núcleo quede expuesto o se rompa, lo cual podría provocar un incendio o una descarga eléctrica.
- Si los electrodos del enchufe o la toma de corriente tienen polvo, límpielo con un paño seco. El uso de este producto bajo tales condiciones puede provocar un incendio.
- Inserte completamente el enchufe en la toma de corriente. Usar este producto sin insertar la clavija hasta el extremo puede provocar un incendio o una avería.
- Conecte el cable de derivación a tierra al equipo que necesite tal conexión antes de encenderlo. Sin un cable de derivación a tierra, el producto puede provocar un incendio o una descarga eléctrica.
- El equipo está diseñado para usarse en una red eléctrica con un cable de derivación de tierra neutral. Conectar este equipo a una fuente de alimentación distinta a la red eléctrica mencionada anteriormente puede provocar una descarga eléctrica o una avería. Si desconoce el tipo de potencia que se suministra al edificio, póngase en contacto con el administrador del centro o un ingeniero cualificado.
- No conecte cables alargadores de uso doméstico a nuestro producto; al carecer de protección contra sobrecarga no se pueden emplear con ordenadores. El empleo de cables alargadores de uso doméstico puede provocar un incendio o una descarga eléctrica.
- No use cables alargadores complementarios para

productos con un fin distinto al indicado. El cable de alimentación suministrado está diseñado para conectarse y usarse con este equipo, y su seguridad ha sido demostrada. Nunca use cables de alimentación de otros productos o para un fin distinto al indicado. De hacerlo, podría provocar un incendio o una descarga eléctrica.

- No conecte el cable de alimentación con la fuente de alimentación desconectada de este equipo.
- Para apagar completamente el sistema, desconecte todos los enchufes del equipo, en caso de haber más de un cable de alimentación.
- Desconecte el enchufe de la toma de corriente al mover el equipo. Desconecte también los cables de alimentación del equipo. Mire bien dónde pisa al hacerlo, de lo contrario el cable de alimentación podría dañarse y causar un incendio o una descarga eléctrica, o bien el equipo podría caerse y provocar lesiones corporales.
- Por motivos de seguridad, desconecte siempre el enchufe de la toma de corriente al no usar el equipo durante un período de tiempo prolongado, para evitar posibles incendios o descargas eléctricas.

En caso de anomalía

Consulte la “Guía básica” para cuestiones relativas a la reparación de este producto.

Advertencia

- Cuando este equipo genere humo, calor, olores inusuales o sonidos anómalos, desconecte inmediatamente el enchufe de la toma de corriente. Cerciórese de que el humo se ha disipado y póngase en contacto con el servicio de consulta sobre reparaciones. No intente nunca llevar a cabo reparaciones por su cuenta, ya que es peligroso y puede provocar un incendio o una descarga eléctrica.
- Si algún material extraño (agua, trozo de metal, líquidos, etc.) se infiltra en el equipo, desconecte inmediatamente el enchufe de la toma de corriente. A continuación póngase en contacto con el servicio de consulta sobre reparaciones. Usar el equipo con material extraño alojado en su interior puede provocar un incendio o una descarga eléctrica.

Manejo de la unidad principal

Consulte “Guía básica” para obtener información acerca del servicio de consulta sobre reparaciones de este producto.

Advertencia

- No manipule el equipo sin nuestro permiso. De hacerlo, podría provocar un incendio o una descarga eléctrica.
- No retire la cubierta de la unidad principal ni la pegada a la abertura de inserción excepto en casos especiales, como la instalación de equipos adicionales. Si la retira, vuélvala a montar en su posición original antes de encender el equipo. Póngase en contacto con el servicio de consulta sobre reparaciones para la inspección y reparación interna. El equipo contiene zonas de alto voltaje que pueden provocar una descarga eléctrica.
- No inserte o deje caer material extraño, tal como una

pieza de metal o material inflamable, en la abertura (orificio de ventilación). De lo contrario podría provocar una avería, un incendio o una descarga eléctrica.

- No emplee aerosoles limpiadores que contengan sustancias inflamables al limpiar el equipo. De hacerlo, podría causar una avería o un incendio.
- No bloquee la abertura (orificio de ventilación) del equipo. Bloquear el orificio de ventilación deriva en una acumulación de calor interno que acaba produciendo un incendio.
- Cuando realice tareas de desinfección con pesticidas cerca del equipo, detenga la unidad principal y cúbrala con una lámina de vinilo.
- No moje la unidad principal. De lo contrario podría provocar una avería, un incendio o una descarga eléctrica.

Precaución

- No coloque objetos pesados sobre el equipo, ni golpee este último. Al hacerlo podría desequilibrarse y caerse, lo cual provocaría lesiones corporales.

Manejo de equipo opcional

Advertencia

- Monte o retire el equipo opcional una vez desconectado el enchufe de la unidad principal y el del equipo conectado de la toma de corriente; de lo contrario podría causar una descarga eléctrica.
- Conecte únicamente los productos recomendados por nuestra empresa. En caso contrario, se podría originar una avería, un incendio o una descarga eléctrica.
- No introduzca los dedos en la abertura para la inserción del conector. De hacerlo, podría provocar una descarga eléctrica.

Manejo de baterías

Precaución

Este equipo lleva integradas baterías de ion de litio que el usuario no puede reemplazar. Consulte con nuestro agente comercial en caso de necesitar repuesto.

Manejo del bastidor

Precaución

- No bloquee la abertura (orificio de ventilación) del bastidor. Bloquear el orificio de ventilación puede derivar en una acumulación de calor interno que acaba produciendo un incendio.
- Use siempre un estabilizador para impedir que el bastidor se desequilibre, ya que la inclinación debida a la vibración puede causar lesiones corporales.
- Si desea mover el bastidor después de instalarlo, póngase siempre en contacto con nuestro agente comercial. Mover el bastidor sin tomar las precauciones necesarias puede dañar el propio bastidor o la unidad principal.

Otros

Precaución

No emplee este equipo cerca de dispositivos que emitan radiaciones eléctricas, tales como teléfonos móviles, ya que podrían provocar un funcionamiento defectuoso.

Portuguese

Precauções de segurança

As precauções para uma utilização segura e correcta são descritas abaixo. Leia esta secção antes de iniciar quaisquer procedimentos.

Os nossos engenheiros realizam o trabalho abaixo referente a este produto e produtos opcionais fornecidos pela nossa empresa. Não tente as operações indicadas de seguida. A sua realização pode causar choque eléctrico, ferimentos ou fogo.

- Instalação ou deslocação de equipamento de novo
- Inspeção/reparação de equipamento
- Instalação e remoção do cabo de alimentação e diversos tipos de cabos
- Ligação de fios de ligação à terra
- Ligação de produtos opcionais

Significados dos símbolos

Os símbolos que se seguem são empregues neste manual.

 Aviso	Um manuseamento incorrecto que ignora esta indicação pode resultar em morte ou ferimentos corporais graves.
 Cuidado	Um manuseamento incorrecto que ignora esta indicação e que pode resultar em ferimentos corporais ou danos materiais.

Instalação

Aviso

- Não instale este produto num local onde o chão seja instável ou possa ceder.
- Não instale este produto em locais com humidade alta, pó, fumos gordurosos ou má ventilação ou na proximidade de fogo. Tal pode resultar numa avaria do produto, incêndio ou choque eléctrico.
- Não utilize este produto em locais onde ocorram salpicos de água. Tal pode causar uma avaria do produto, incêndio ou choque eléctrico.
- Não tape a abertura de entrada e saída de ar. Instale o equipamento de modo a que a abertura de entrada e saída fique a 20 cm de distância da parede. Se a abertura for tapada, observa-se uma acumulação interna de calor, o que resulta num possível fogo.
- Esta unidade principal (incluindo o sistema de prateleira) é concebida para funcionar num ambiente com vibrações de 0,2 G ou menos (equivalente a uma intensidade de tremor-de-terra 5 (escala da AMJ): tremor-de-terra forte) sem quaisquer problemas.

Consulte o nosso representante de vendas quando conceber o sistema de prateleira dado que, para impedir que o equipamento caia caso ocorra um tremor-de-terra, devem ser tomadas medidas anti-tremor-de-terra, prender o equipamento/prateleira ao chão, etc..

Cuidado

- Não utilize este produto em zonas em se verifique a geração de gás corrosivo ou onde possa ser danificado por água do mar. O gás corrosivo e o sal pulverizado podem corroer o equipamento, o que causa avarias e danos e encurta drasticamente a

duração do equipamento. Consequentemente, são necessárias medidas, como instalar um sistema de limpeza do ar.

Da mesma forma, os locais com pó causam avarias e encurtam a duração do equipamento ao danificarem o suporte de memória ou ao impedirem o arrefecimento do equipamento.

- As fontes de gás corrosivo incluem áreas de fábricas químicas, nascentes de água quente e zonas vulcânicas.
- O padrão comum para a zona de danificação por sal pulverizado é em qualquer ponto dentro de 500 m da linha costeira.
- Não instale este produto em locais onde os pés se possam emaranhar no cabo de alimentação ou outros tipos de cabos. O equipamento pode cair ou fazer com que os indivíduos tropecem, o que resulta em ferimentos corporais e danificação ou funcionamento inadequado do equipamento.
- Não instale este produto na proximidade de aparelhos de televisão ou altifalantes dado que podem gerar campos magnéticos fortes. Tal pode resultar numa avaria.
- Não coloque objectos pesados sobre o equipamento ou este pode perder o equilíbrio e cair, causando ferimentos corporais. Também não deixe cair objectos sobre o equipamento nem que este sofra impactos, dado que tal pode danificá-lo ou fazer com que não funcione adequadamente.
- Instale a unidade principal na horizontal e num local estável, onde não esteja exposta a vibrações muito intensas. Não instale numa superfície instável ou inclinada com vibrações intensas dado que tal pode resultar em ferimentos corporais caso a unidade caia.

Para impedir uma situação de perigo, não instale na proximidade do local de acesso. Se a unidade for instalada num local de acesso, as vibrações geradas pelo caminhar podem causar a sua avaria ou um

funcionamento inadequado.

- Quando transportar a unidade principal, realize o trabalho tendo em conta os pontos abaixo.

Massa da unidade principal	O número de transportadores
18 kg ou mais	2 ou mais transportadores
36 kg ou mais	3 ou mais transportadores
54 kg ou mais	4 ou mais transportadores

Fonte de alimentação/tensão/ligação

Aviso

- Use sempre a fonte de alimentação e tensão indicadas. Não coloque muitas cargas numa tomada eléctrica dada a possibilidade de incêndio ou choque eléctrico.
- Não ligue nem desligue a ficha com as mãos molhadas. Tal pode causar um choque eléctrico.
- Não danifique nem modifique o cabo de alimentação. Colocar objectos pesados sobre o cabo de alimentação, puxar ou dobrar à força, torcer ou aquecer o cabo pode danificá-lo, causando um incêndio ou choque eléctrico.
- Não utilize este produto quando o cabo de alimentação ou ficha estiver danificado ou a tomada estiver solta. Utilizar o produto numa tal condição pode causar fogo ou choque eléctrico.
- Não ate o cabo de alimentação num feixe. A utilização de cabos presos em feixes pode causar um incêndio.
- Não puxe pelo cabo de alimentação mas segure e puxe pela ficha quando desligar da tomada. Puxar pelo cabo de alimentação pode descarná-lo ou parti-lo, causando uma situação de fogo ou choque eléctrico.
- Quando existir pó nos dentes da ficha ou na tomada, limpe-o com um pano seco. A utilização deste produto em tais condições pode causar um incêndio.
- Insira a ficha na tomada até ao fim. Utilizar o produto sem inserir a ficha até ao fim pode causar um incêndio ou uma avaria.
- Ligue o fio de terra ao equipamento que requer uma ligação à terra antes de ligar a corrente. Sem um fio de terra, o produto pode causar um incêndio ou um choque eléctrico.
- Este equipamento é concebido para utilizar um sistema de alimentação com um fio neutro de ligação à terra. Ligar este equipamento a uma fonte de alimentação diferente do sistema de alimentação acima pode causar choque eléctrico ou avaria. Caso desconheça o tipo de corrente que é fornecido ao edifício, contacte o gestor das instalações ou um engenheiro certificado.
- Não ligue cabos de extensão para uso doméstico ao nosso produto. Dado que não têm protecção contra sobrecarga, os cabos de extensão para uso doméstico não podem ser empregues para computadores. A utilização de cabos de extensão para uso doméstico pode causar incêndio ou choque eléctrico.
- Não utilize cabos de alimentação acessórios para produtos diferentes dos do propósito definido. O cabo de alimentação incluído é concebido para ser

ligado a este equipamento e utilizado, tendo a sua segurança sido confirmada. Nunca utilize cabos de alimentação de outros produtos ou para um propósito diferente do previsto. Tal pode causar um fogo ou choque eléctrico.

- Não ligue o cabo de alimentação ao equipamento de alimentação desligado deste equipamento.
- Para desligar de vez o sistema de alimentação, desligue todas as fichas do equipamento no caso da existência de mais do que um cabo de alimentação.
- Desligue a ficha da tomada quando deslocar o equipamento. Desligue também os cabos de alimentação do equipamento. Tenha atenção aos pés quando trabalhar; caso contrário, o cabo pode ser danificado, causando um incêndio ou choque eléctrico ou levando o equipamento a cair, causando ferimentos corporais.
- Por uma questão de segurança, desligue sempre a ficha da tomada quando não utilizar o equipamento por um longo período de tempo para impedir a ocorrência de incêndio ou choque eléctrico.

No caso da ocorrência de uma situação anómala

Consulte o “Guia de arranque” no caso de dúvidas acerca da reparação deste produto.

Aviso

- Quando este equipamento gerar calor, fumo, odores invulgares ou sons anómalos, desligue imediatamente a ficha da tomada.
Confirme que o fumo desapareceu e contacte o serviço de assistência e reparação. Realizar reparações pelos seus próprios meios é perigoso e pode causar um incêndio ou choque eléctrico. Por isso, nunca tente fazê-lo.
- No caso da entrada de material estranho (água, peças de metal, líquido, etc.) no equipamento, desligue de imediato a ficha da tomada. Depois, contacte o serviço de assistência e reparação. A utilização do equipamento com material estranho no interior pode causar um incêndio ou choque eléctrico.

Como manusear a unidade principal

Consulte o “Guia de arranque” para o serviço de assistência e reparação deste produto.

Aviso

- Não modifique o equipamento sem a nossa autorização. Tal pode causar um fogo ou choque eléctrico.
- Não retire a tampa da unidade principal e a tampa fixada à abertura de inserção, excepto nos casos especiais como a instalação de equipamento opcional. Se retirar a tampa, monte-a sempre na posição original antes de ligar o equipamento.
Contacte o serviço de assistência e reparação para inspecções e reparações internas. Existem áreas de tensão alta no interior que podem causar choque eléctrico.

- Não insira nem deixe cair material estranho, como peças de metal ou material inflamável, na abertura (orifício de ventilação). Tal pode causar uma avaria, fogo ou choque eléctrico.
- Ao limpar o equipamento, não utilize um spray de limpeza que pode conter substâncias inflamáveis. Tal pode causar uma avaria ou incêndio.
- Não tape a abertura (orifício de ventilação) do equipamento. Tapar o orifício de ventilação resulta numa acumulação interna de calor, o que resulta num incêndio.
- Quando proceder à eliminação de pragas na proximidade do equipamento, desligue a unidade principal e cubra-a com uma folha de vinil.
- Não molhe a unidade principal. Molhar a unidade pode causar uma avaria, fogo ou choque eléctrico.

Cuidado

- Não coloque objectos pesados sobre o equipamento. Também não cause impactos no equipamento. Tal pode fazer com que o equipamento perca o equilíbrio e caia, causando ferimentos corporais.

Como manusear o equipamento opcional

Aviso

- Monte ou retire o equipamento opcional depois de desligar a ficha da unidade principal e a ficha do equipamento ligado da tomada, caso contrário pode causar um choque eléctrico.
- Ligue apenas os produtos que a nossa empresa recomenda; caso contrário, pode verificar-se a ocorrência de avaria, incêndio ou choque eléctrico.
- Não insira os dedos na abertura de inserção do conector. Tal pode causar um choque eléctrico.

Como manusear as baterias

Cuidado

As baterias de lítio-íons estão incorporadas neste equipamento. O utilizador não pode substituí-las. Consulte o nosso representante de vendas quando for necessária uma substituição.

Como manusear a prateleira

Cuidado

- Não tape a abertura (orifício de ventilação) da prateleira. Tapar o orifício de ventilação pode levar à acumulação interna de calor, o que resulta num incêndio.
- Utilize sempre um estabilizador para impedir que a prateleira caia; a queda por vibração pode causar ferimentos corporais.
- Quando mover a prateleira depois de instalá-la, contacte sempre o nosso representante de vendas. Mover a prateleira com imprudência pode danificar a prateleira/unidade principal.

Outros

Cuidado

Não utilize este equipamento na proximidade de dispositivos que emitem radiação eléctrica, como telemóveis. Tal pode causar avarias.

Simplified Chinese

电子电气产品安全使用期限



该标记是按照 2016 年 1 月 21 日公布的[电器电子产品有害物质限制使用管理办法]以及 SJ/T11364[电子电气产品有害物质限制使用标识要求]在中国销售的电器电子产品环保使用期限的标识。如遵守关于该产品的安全及使用上的注意事项,在该期限内(从生产日期起算)该产品不会因产品中的有害物质泄漏或突然发生的异变,而引起环境污染以及对人体或财产产生重大影响。

产品中有害物质的名称及含量

部件名称	有害物质					
	铅 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价铬 (Cr (VI))	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
印刷电路板	×	○	○	○	○	○
HDD(硬盘)、DVD 等	×	○	○	○	○	○
机箱 底盘	×	○	○	○	○	○
电源	×	○	○	○	○	○
FAN(风扇)	×	○	○	○	○	○
电缆	○	○	○	○	○	○

本表格依据 SJ/T11364 的规定编制
○：表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 GB/T26572 规定的限量要求以下。
×：表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 GB/T26572 规定的限量要求。

安全须知

以下所述为安全须知及正确的使用方法。开始任何操作前,请仔细阅读本节。

我们的工程师将执行以下有关本品及我公司所供选购产品的相关工作。请勿尝试以下工作。那样可能会引起触电、受伤或火灾。

- 新安装或移动设备
- 检查/修理设备
- 安装和拆除电源线和各种类型线缆
- 连接地线
- 连接选购产品

符号含义

以下为本手册使用的符号。

警告	不正确处理或忽略本指示可能引起死亡或严重的人员受伤。
小心	不正确处理或忽略本指示可能引起人员受伤或财产损害。

安装



- 请勿将本产品安装在地面不平或可能凹陷之处。
- 请勿将本产品安装在高湿、多尘、重油烟、通

风不畅或靠近火源之处。那样可能引起本产品故障、火灾或触电。

- 请勿在有水溅落之处使用本产品。那样可能引起本产品故障、火灾或触电。
- 请勿遮挡空气出入开孔。安装设备时,出入开孔应距离墙壁 20cm。如果开孔被遮挡,将引起

内部热量积聚，导致火灾。

- 本主机（包括机架系统）设计用于在 0.2G 及以下振动环境（相当于地震强度 5 级（JMA 等级）：强地震）中使用没有任何问题。

设计机架系统时请与我们的销售代表联系，因为抗震测量、将设备/机架固定在地面上等都需要加以考虑，以免地震发生时设备翻落。

小心

- 请勿在有腐蚀性气体产生或可被海水损坏之处使用本产品。腐蚀性气体和盐雾可腐蚀设备，引起故障或损坏，严重缩短设备寿命。因此，需要采取安装空气清洁系统等措施。

并且，多尘的地方可能损坏存储介质、影响设备冷却等，引起故障，缩短设备寿命。

- 腐蚀性气源包括化工厂区域、温泉和火山区域。
 - 盐雾损坏区域的大致标准是海岸线 500m 以内区域。
 - 请勿将本产品安装在可能引起电源线或其他类型缆线缠绕之处。本产品可能跌落或引起人员摔跤，造成受伤或设备损坏，不能正常工作。
 - 请勿将本产品安装在电视机或扬声器附近，因为它们会产生强磁场。那样会引起故障。
 - 请勿将重物放在设备上，否则设备将失去平衡而倾斜或翻落，引起人员受伤。并且也不要将物体掉落在设备上或撞击设备，因为这样会损坏设备，引起设备不能正常工作。
 - 将设备水平安装在平稳之处，该处不能有过大振动。请勿将设备安装在有强振动的不稳或倾斜表面，因为这样设备将可能翻落，造成人员受伤。
- 为避免危险，请勿将设备安装在过道上。如果将设备安装在过道附近，由于步行产生的振动可能将其损坏，导致不能正常工作。
- 搬运主机时，请考虑以下几点。

主机质量	搬运员数量
18kg 或更重	2 名或更多搬运员
36kg 或更重	3 名或更多搬运员
54kg 或更重	4 名或更多搬运员

电源/电压/连接

警告

- 总是使用规定的电源和电压。请勿在一个电源插座上接过多负载，否则可能引起火灾或触电。
- 请勿用湿手插拔电源插头。那样可能会引起触电。
- 请勿损坏或改动电源线。将重物放在电源线上，拖拉、强行弯曲、扭曲或加热电源线都可能损坏电源线，引起火灾或触电。
- 当电源线或电源插头损坏、插座松弛时，请勿使用本产品。在这些情况下使用本产品，可能引起火灾或触电。
- 请勿捆扎电源线。使用捆扎的电源线可能引起火灾。
- 当拔取电源插头时，请握住插头然后拔取，请勿直接拖拽电源线。拖拽电源线可能使电源线芯暴露或损坏，引起火灾或触电。
- 当电源插头极片或电源插座上有灰尘时，使用干抹布将灰尘擦去。在有灰尘情况下使用本产品，可能引起火灾。
- 将电源插头完全插入插入电源插座中。若在没有完全插入的情况下使用本产品，可能引起火灾或故障。
- 打开电源前，将接地线与需要接地连接的设备相连。若没有接地线，本产品可能引起火灾或触电。
- 本产品设计旨在使用具有接地中线的供电系统。将本设备与非以上系统的电源相连，可能引起触电或故障。如果建筑物所供电源类型未知，请与设施经理或授权工程师联系。
- 请勿将本产品与家用延长线相连。因为家用延长线不具有过载保护，不能用于计算机。使用家用延长线可能引起火灾或触电。
- 请勿将产品的附属电源线用于非既定用途。所含电源线设计用于连接和使用本设备，其安全性已得到确认。禁止使用其他产品的电源线或将电源线用于其他任何非既定用途。那样可能会引起触电。
- 不要将电源线与从本设备上断开连接的电力设备相连。
- 为了完全关闭系统电源，要将设备上的所有电

源插头拔下（如果有一个以上电源线）

- 移动设备时，从电源插座上拔下电源插头。并且也从设备上拔下电源线。工作时小心脚下，否则可能会损坏电源线，引起火灾或触电，或导致设备翻落使人受伤。
- 长时期不使用设备时，为了安全，请总是将电源插头从插座上拔下，避免火灾或触电。

若有意外发生

若有修理本产品方面的疑问，请参考“入门指南”。

警告

- 当设备出现发热、冒烟、异味或异响时，立即将电源插头从插座上拔下。
确认烟雾已经清除，并联系修理咨询服务人员。自行修理是一种危险行为，可能引起火灾或触电，请绝对不要尝试那样做。
- 如有异物（水、金属片、液体等）进入设备，立即将电源插头从插座上拔下。然后联系修理咨询服务人员。使用内有异物的设备可能引起火灾或触电。

如何处理主机

关于本产品的修理咨询服务，请参阅“入门指南”部分。

警告

- 未经我们许可，不得改装本设备。那样可能会引起触电。
- 请勿拆下主机盖以及连着插入开孔的盖子（安装选购设备等特殊情况除外）如果拆下了盖子，打开设备前，请总是将盖子安回原位。
如需内部检修，请与修理咨询服务人员联系。
内有高压区域，可能引起触电。
- 请勿将异物（如金属片或易燃物）插入或落入开孔（通风孔）中。那样可能会引起断路、火灾或触电。
- 清洁设备时，请勿使用含有易燃物的清洁喷雾。那样可能会引起断路或火灾。
- 请勿遮设备的开孔（通风孔）。遮挡通风孔会引起内部热量积聚，导致火灾。
- 当在设备附近使用杀虫剂进行害虫控制时，请停止主机运行并用乙烯塑料纸遮盖。

- 请勿打湿主机。打湿主机可能会引起断路、火灾或触电。

小心

- 请勿将重物放在设备上。也请勿撞击设备。那样可能使设备失去平衡而倾斜或翻落，造成人员受伤。

如何处理选购设备

警告

- 拔下主机的电源插头并断开选购设备电源插头与插座的连接后，再安装或拆下这些选购设备，否则可能引起触电。
- 只与我公司建议的产品连接，否则可能引起故障、火灾或触电。
- 请勿将手指插入已插入插座的接头中。那样可能会引起触电。

如何处理电池

小心

本设备中内置有锂离子电池。用户不能更换这些电池。若需更换，请与我们的销售代表联系。

如何处理机架

小心

- 请勿遮挡机架的开孔（通风孔）。遮挡通风孔将可能引起内部热量积聚，导致火灾。
- 总是使用稳定装置，防止机架倾翻。否则将可能引起人员受伤。
- 安装机架后若需移动，请务必与我们的销售代表联系。移动机架时，若有不慎，将可能损坏机架/主机。

其他

小心

请勿在靠近有电磁辐射的设备（如手机）附近使用本设备。这样可能会引起故障。

安全注意事項

安全注意事項及正確使用方法說明如下。開始操作前，請先閱讀本節。

本公司工程師將負責處理本機及本公司選購產品之相關工作項目。請勿嘗試以下工作項目，否則可能會導致觸電、傷害或火災。

- 重新安置或搬移設備
- 檢查/修復設備
- 插上或拔下電源線及各類纜線
- 連接地線
- 連接選購產品

符號的含義

本手冊中使用以下符號。

 警告	處理不當或無視此符號可能導致嚴重人身傷亡。
 注意事項	處理不當或無視此符號可能導致人身傷害或財產損失。

安裝

警告

- 請勿將本機置於不穩或下陷的地板上。
- 請勿將本機置於高度潮濕、有灰塵、有油煙、通風不良或靠近火源的地方，否則可能導致本機故障、引起火災或觸電。
- 請勿在水花四濺的地方使用本機，否則可能導致本機故障、火災或觸電。
- 請勿堵塞通風口。設備放置的正確位置，通風口應離牆 20 公分。如果通風口堵塞，機內容易積熱，從而引起火災。
- 本機（包括機架）適合的操作環境為震度 0.2G 或以下（相當於 JMA 震度 5：強烈地震）。
為防止設備因地震而翻覆，請採取防震措施，例如將設備/機架固定在地板上等。設計機架前，請聯絡本公司的業務人員。

注意事項

- 請勿在產生腐蝕性氣體或受海水侵蝕的地方使用本機。腐蝕性氣體及鹽霧將侵蝕設備，導致故障及損壞，大大縮短設備壽命。因此必須安裝空氣潔淨機。

此外，有灰塵的地方也會導致本機故障，或者損壞記憶體及妨礙設備的冷卻系統運作，進而縮短設備壽命。

- 腐蝕性氣體可能來自於化學工廠、溫泉及火山區。
- 鹽霧損壞區域標準值大約在海運線 500 公尺內。
- 請將本機放置在適當的位置，以免腳被電源線或各類纜線絆住。設備可能翻覆，致使他人絆倒造成人身傷害，設備甚至可能損壞，導致運作不正常。
- 請勿將本機置於電視機或揚聲器附近，否則會產生強磁場，有可能會造成故障。
- 請勿將重物放置在設備上，否則設備可能因為失去平衡而翻覆或掉落，造成人身傷害。另外，請勿讓物品掉落在設備上，或撞擊設備，否則設備可能損壞，導致運作不正常。
- 請將主機置於平穩的地方，並且不要讓主機受到強烈震動。請勿將本機置於不穩或傾斜的表面上，也不要讓本機受到強烈震動，否則本機可能掉落或翻覆，造成人身傷害。
為避免危險，請勿將本機置於進出通道附近。如果將本機置於進出通道附近，走路所引起的震動力量可能會導致本機故障或運作不正常。
- 攜帶本機時，請務必注意以下事項。

主機質量	托架數量
18 公斤以上	2 個或以上
36 公斤以上	3 個或以上
54 公斤以上	4 個或以上

電源/電壓/連接

警告

- 務必使用指示的電源與電壓。請勿讓同一個插座的負荷過量，否則將引起火災或觸電。
- 手溼溼的時候，請勿插拔電源插頭，否則可能觸電。
- 請勿損壞或修改電源線。請勿將重物壓在電源線上，也請不要拉扯電源線，或將電源線強行彎折、扭曲或加熱，否則可能損壞纜線，進而引起火災或觸電。
- 電源線或插頭損壞時，或插頭脫落時，請勿使用本機。在這種情況下使用本機，可能會引起火災或觸電。
- 請勿捆綁電源線。使用捆綁的電源線可能引起火災。
- 拔下電源插頭時，請握住插頭拔下，不要拉扯電源線。拉扯電源線可能會使纜線外露或斷裂，從而引起火災或觸電。
- 插頭上的電極或電源插座有灰塵時，請用乾布清除灰塵。在這種情況下使用本機，可能會引起火災或觸電。
- 請將插頭整個插入電源插座。使用本產品時，插頭若未整個插入，可能會引起火災或故障。
- 開啟電源前，請將地線連接至需要連接地線的設備上。不連接地線，可能會引起火災或觸電。
- 本設備適用含接地中線的電源系統。將本設備連接至上述電源系統以外的電源，可能會導致觸電或故障。如果不清楚大樓供電類型，請聯絡設施管理員或驗證合格的工程師。
- 請勿將家用延長線連接至本產品。因為家用延長線沒有過載保護裝置，所以無法用於電腦。使用家用延長線可能會引起火災或觸電。
- 請勿將產品隨附的電源線用於其他用途。本機隨附的電源線專供本設備使用，保證安全。請勿使用其他產品或電器的電源線，否則可能會引起火災或觸電。

- 請勿在本設備的發電器中斷時連接電源線。
- 為了完全關閉系統電源，請拔下設備上的所有電源插頭。
- 搬移設備時，請從電源插座上拔下電源插頭。另外，也請拔下設備上的電源線。作業時，請留意腳步，否則電源線可能損壞，進而引起火災、觸電，設備也有可能掉落或翻覆，導致人身傷害。
- 長時間不使用設備時，為安全起見請務必拔下電源插座上的電源插頭，以免引起火災或觸電。

異常情況發生時

如需修復本產品的相關資訊，請參閱“入門指南”。

警告

- 本機若發熱、冒煙、發出不尋常惡臭，或異常聲音時，請立即從電源插座上拔下電源插頭。確認煙霧已清除，並聯絡維修服務中心。自行維修是危險的行為，可能引起火災或觸電。請勿嘗試。
- 若設備內部有外物（水、金屬物、液體等），請立即從電源插座上拔下電源插頭。然後聯絡維修服務中心。若在設備內部有外物時使用，可能會引起火災或觸電。

如何操作主機

如需維修本產品的相關資訊，請參閱“入門指南”。

警告

- 未經本公司允許，請勿修改設備。否則可能會引起火災或觸電。
- 除非有特殊情況，例如安裝選購設備，否則請勿拆下主機蓋及安裝在插入口的蓋子。如果拆下蓋子，請務必在開啟設備電源前將蓋子裝回原位。如需機器內部檢測修復，請聯絡維修服務中心。機器內部有些部分電壓高，可能會導致觸電。
- 請勿將外物插入或使外物掉入通風口，例如金屬片或易燃物，否則可能會導致故障、火災或觸電。

- 清潔設備時，請勿使用含易燃物質的清潔噴霧劑，否則可能會導致故障或火災。
- 請勿堵塞設備的通風口。堵塞通風口可能會導致機器內部積熱，進而引起火災。
- 若要在設備附近使用殺蟲劑，請停止主機，然後蓋上塑膠布。
- 請勿弄溼主機，否則可能會導致故障、火災或觸電。

注意事項

- 請勿將重物置於設備上。另外，不要撞擊設備，否則設備可能因為失去平衡而翻覆或掉落，造成人身傷害。

如何使用選購設備

警告

- 裝上或移除選購設備前，請先拔下主機的電源插頭，否則可能觸電。
- 只能將本機連接至本公司建議的產品，否則可能導致故障、火災或觸電。
- 請勿將手指伸入連接器的插入口，否則可能觸電。

如何安裝電池

注意事項

設備含內建鋰離子電池。使用者無法更換電池。如需更換，請聯絡本公司的業務人員。

如何使用機架

注意事項

- 請勿堵塞機架的通風口。堵塞通風口可能會導致機器內部積熱，進而引起火災。
- 請務必使用撐腳，以免機架翻覆，造成人身傷害。
- 若要在機架安裝完成後搬移機架，請務必聯絡本公司的業務人員。隨便搬移機架可能會損壞機架/主機。

其他

注意事項

請勿在會放射輻射的裝置附近使用本設備，例如手機，否則設備可能會故障。

Korean

안전 주의사항

안전하고 정확한 사용법에 대한 주의사항이 아래에 설명되어 있습니다. 사용하기 전에 이 단원을 주의 깊게 읽으시기 바랍니다.

당사의 엔지니어가 본 제품과 당사에서 제공된 옵션 제품에 관하여 아래의 작업을 수행하고 있습니다. 다음 작업을 시도하지 마십시오. 그렇게 하면 감전, 부상 또는 화재를 유발할 수 있습니다.

- 장비를 새로 설치 또는 이동
- 장비 검사/수리
- 전원 케이블 및 다양한 케이블 종류 설치 및 제거
- 접지선 연결
- 옵션 제품 연결

기호의 의미

다음 기호는 본 설명서에서 사용되고 있습니다.

 경고	이 표시를 무시하고 잘못 취급하면 사망 또는 심각한 신체 부상을 입을 수 있습니다.
 주의	이 표시를 무시하고 잘못 취급하면 신체 부상 또는 물적 손해를 입을 수 있습니다.

설치

경고

- 바닥이 불안정하거나 바닥이 움푹 패일 수 있는 장소에 본 제품을 설치하지 마십시오.
- 습도가 높고, 먼지가 많으며 기름 냄새가 나거나 환기가 잘 안되거나 불이 가까운 장소에 본 제품을 설치하지 마십시오. 그렇게 하면 본 제품이 고장나거나, 화재 또는 감전을 유발할 수 있습니다.
- 물이 튀기는 장소에서 본 제품을 사용하지 마십시오. 그렇게 하면 본 제품이 고장을 일으키거나, 화재 또는 감전을 유발할 수 있습니다.
- 공기 흡입구 및 출입구를 막지 마십시오. 공기 흡입구와 출입구 환기창이 벽에서 20cm 떨어진 위치에 장비를 설치하십시오. 환기창이 차단될 경우, 내부에 열기가 축적되어 화재를 유발할 수 있습니다.
- 이 주 기기(랙 시스템 포함)는 진동이 0.2G 미만의 환경(진도 5 (일본 기상청 진도 계급): 강한 지진에 해당)에서 문제 없이 작동하도록 설계되었습니다.
지진이 발생할 경우 장비가 넘어지지 않도록 방지하기 위한 내진 조치, 바닥에 장비/랙 고정 등이 필요하여 랙 시스템을 설계할 때 당사의 영업 사원에 문의하시기 바랍니다.

주의

- 부식성 가스가 생성되거나 해수로 손상될 수 있는 장소에서 본 제품을 사용하지 마십시오.

부식성 가스와 염수 분무는 본 장비에 고장 및 손상을 일으킬 수 있고, 장비 수명을 크게 단축시킬 수 있습니다. 따라서, 공기 정화 시스템을 설치하는 등의 조치가 필요합니다.

또한 먼지가 많은 장소는 메모리 미디어를 손상시키거나 장비 냉각을 지연시켜서 장비 고장을 일으키거나 수명을 단축시킬 수 있습니다.

- 부식성 가스의 원천에는 화학 공장 지역, 온천 및 화산 지역이 포함됩니다.
- 염수 분무 손상 지역에 대한 대략적인 기준은 해안선에서 500m 내외입니다.
- 발이 전원 케이블 또는 기타 케이블에 걸릴 수 있는 장소에 본 제품을 설치하지 마십시오. 장비가 넘어지거나 사람이 넘어져 장비를 손상시키거나 오작동을 일으킬 뿐만 아니라 신체 부상을 당할 수 있습니다.
- 강한 자기장이 발생할 수 있으므로 TV 나 스피커 가까이에 본 제품을 설치하지 마십시오. 그렇게 하면 고장을 일으킬 수 있습니다.
- 장비에 무거운 물건을 올려 놓지 마십시오. 그렇게 하면 장비가 균형을 잃어 엎어지거나 떨어져서 신체 부상을 유발할 수 있습니다. 또한 장비에 물체를 떨어뜨리거나 충격을 가하지 마십시오. 그렇게 하면 장비가 손상되거나 정상적으로 작동하지 않을 수 있습니다.
- 주 기기를 수평하고 강한 진동에 노출되지 않는 안정된 장소에 설치하십시오. 기기가 떨어지거나 엎어지면 신체 부상을 당할 수 있으므로 진동이 심한 불안정하거나 경사진 장소에 설치하지 마십시오.

위험을 방지하려면 접근 통로 가까이에 설치하지 마십시오. 기기를 통로 측 가까이에 설치한 경우, 보행으로 인한 진동으로 인해 고장이 나거나

비정상적으로 작동될 수 있습니다.

- 주 기기를 들고 다닐 때는 아래의 사항을 고려하면서 작업을 수행하십시오.

주 기기의 중량	캐리어 수
18kg 이상	2 개 이상의 캐리어
36kg 이상	3 개 이상의 캐리어
54kg 이상	4 개 이상의 캐리어

전원/전압/연결

⚠ 경고

- 항상 표시된 전원 및 전압을 사용하십시오. 하나의 전기 콘센트에 많은 부하를 주지 마십시오. 그렇지 않으면 화재 및 감전을 유발할 수 있습니다.
- 젖은 손으로 전원 플러그를 꽂거나 빼지 마십시오. 그렇게 하면 감전될 수 있습니다.
- 전원 케이블을 손상시키거나 개조하지 마십시오. 전원 케이블에 무거운 물체를 놓거나, 전원 케이블을 당기거나 심하게 구부리거나 꼬거나 열을 가하면 케이블이 손상되어 화재 또는 감전을 유발할 수 있습니다.
- 전원 케이블 또는 전원 플러그가 손상되었거나 플러그 입구가 느슨해졌으면 본 제품을 사용하지 마십시오. 그러한 상태에서 제품을 사용하면 화재 또는 감전이 발생할 수 있습니다.
- 전원 케이블을 묶거나 감지 마십시오. 묶은 케이블을 사용하면 화재가 발생할 수 있습니다.
- 전원 플러그를 뽑을 때는 전원 케이블을 당기지 말고 전원 플러그를 잡고 빼십시오. 전원 케이블을 당기면 전원 케이블이 노출되거나 끊어져서 화재나 감전을 일으킬 수 있습니다.
- 전원 플러그 전극이나 전원 콘센트에 먼지가 있으면 마른 헝겊으로 먼지를 털어내십시오. 그러한 상태에서 본 제품을 사용하면 화재가 발생할 수 있습니다.
- 전원 플러그를 전원 콘센트의 끝에 삽입합니다. 전원 플러그를 끝에 삽입하지 않고 제품을 사용하면 화재 또는 고장이 발생할 수 있습니다.
- 전원을 켜기 전에 접지 연결이 필요한 장비에 접지선을 연결합니다. 접지선이 없으면 제품이 화재 또는 감전을 유발할 수 있습니다.
- 본 장비는 중성 접지선이 있는 전원 시스템을 사용하도록 설계되어 있습니다. 이 장비를 위의 전원 시스템이 아닌 다른 전원에 연결하면 감전 또는 고장이 발생할 수 있습니다. 건물에 공급되는 전원 유형을 모를 경우 시설 관리자나 공인 엔지니어에게 문의하십시오.
- 당사의 제품에 가정용 연장 코드를 연결하지 마십시오. 가정용 연장 코드에는 과부하 보호 기능이 없으므로 컴퓨터에 사용할 수 없습니다. 가정용 연장 코드를 사용하면 화재나 감전을 유발할 수 있습니다.
- 원래 용도 이외로 제품에 액세서리 전원 코드를 사용하지 마십시오. 제공된 전원 코드는 본

장비에 연결하여 사용하도록 설계되었으므로 안전성이 확인되었습니다. 다른 제품에, 또는 원래 용도 이외의 어떤 것을 위해 전원 코드를 사용하지 마십시오. 그렇게 하면 화재 또는 감전을 유발할 수 있습니다.

- 본 장비에서 분리한 전원 장비에 전원 케이블을 연결하지 마십시오.
- 두 개 이상의 전원 코드가 있을 경우 시스템 전원을 완전히 끄기 위해서는 장비에서 모든 전원 플러그를 제거하십시오.
- 장비를 이동할 때는 전원 콘센트에서 전원 플러그를 분리하십시오. 장비에서 전원 케이블도 분리하십시오. 작업할 때는 발디딤을 조심하십시오. 그렇지 않으면 전원 케이블이 손상되어 화재 또는 감전을 유발하거나 장비가 떨어지거나 넘어져 신체 부상을 당할 수 있습니다.
- 화재나 감전 위험을 방지할 수 있도록 장시간 장비를 사용하지 않을 때는 안전을 위해 전원 콘센트에서 전원 플러그를 빼 놓으십시오.

이상 작동이 발생하는 경우

본 제품 수리에 대한 궁금한 사항은 “시작 안내서”를 참조하십시오.

⚠ 경고

- 본 장비에서 열기, 연기, 이상한 냄새 또는 비정상적인 소리가 발생하면 즉시 전원 콘센트에서 전원 플러그를 뽑으십시오. 연기가 걸렸는지 확인하고 서비스 센터에 문의하십시오. 직접 수리를 하면 위험하고 화재나 감전을 일으킬 수 있으므로 절대 직접 수리하려고 하지 마십시오.
- 이물질(물, 금속 조각, 액체 등)이 장비에 들어가면 즉시 전원 콘센트에서 전원 플러그를 뽑으십시오. 그런 다음 서비스 센터에 문의하십시오. 내부에 이물질이 들어 있는 상태로 장비를 사용하면 화재가 발생하거나 감전될 수 있습니다.

주 기기 취급 방법

본 제품의 서비스 센터에 대해서는 “시작 안내서”를 참조하십시오.

⚠ 경고

- 당사의 허가 없이 장비를 개조하지 마십시오. 그렇게 하면 화재가 발생하거나 감전될 수 있습니다.
- 옵션 장비 설치 등의 특별한 경우를 제외하고 주 기기의 커버와 삽입구에 장착된 커버를 분리하지 마십시오. 커버를 분리했을 경우, 항상 장비를 켜기 전에 원래 위치로 커버를 장착하십시오. 내부 검사 및 수리에 대해서는 서비스 센터에 문의하십시오. 내부에는 감전을 일으킬 수 있는 고압 영역이 있습니다.
- 금속 조각이나 인화성 물질 등의 이물질을

환기창(환기구)에 넣거나 떨어뜨리지 마십시오. 그렇게 하면 고장, 화재 또는 감전을 유발할 수 있습니다.

- 장비를 청소할 때 인화성 물질이 들어 있는 스프레이를 사용하지 마십시오. 그렇게 하면 장비가 고장나거나 화재가 발생할 수 있습니다.
- 장비의 환기창(환기구)를 차단하지 마십시오. 환기구를 차단하면 내부에 열기가 축적되어 화재를 유발할 수 있습니다.
- 장비 가까이에서 살충제를 사용하여 해충을 잡을 경우 주 기기를 멈추고 비닐 천으로 덮으십시오.
- 주 기기를 젖게 하지 마십시오. 주 기기가 젖으면 고장, 화재 또는 감전을 유발할 수 있습니다.

⚠ 주의

- 장비에 무거운 물건을 올려 놓지 마십시오. 또한 장비에 충격을 가하지 마십시오. 그렇게 하면 장비의 균형이 깨져서 옆어지거나 떨어져 신체 부상을 입을 수 있습니다.

옵션 장비의 취급 방법

⚠ 경고

- 주 기기의 전원 플러그와 연결된 장비의 전원 플러그를 전원 콘센트에서 분리한 다음에 옵션 장비를 장착하거나 분리하십시오. 그렇지 않으면 감전될 수 있습니다.
- 당사에서 권장하는 제품만 연결하십시오. 그렇지 않으면 고장, 화재 또는 감전을 유발할 수 있습니다.
- 커넥터를 삽입하는 창에 손가락을 넣지 마십시오. 그렇게 하면 감전될 수 있습니다.

배터리 취급 방법

⚠ 주의

본 제품에는 리튬이온 배터리가 장착되어 있습니다. 사용자가 직접 이 배터리를 교체할 수 없습니다. 교체를 해야 할 경우 당사의 영업 사원에게 문의하십시오.

랙 취급 방법

⚠ 주의

- 랙의 환기창(환기구)를 차단하지 마십시오. 환기구를 차단하면 내부에 열기가 축적되어 화재를 일으킬 수 있습니다.
- 항상 안정 장치를 사용하여 랙이 기울어지지 않도록 하십시오. 진동에 의해 넘어지면 신체 부상을 입을 수 있습니다.
- 랙을 설치한 후 랙을 이동할 때는 항상 당사의 영업 사원에게 문의하십시오. 부주의하게 랙을 이동하면 랙/주 기기가 손상될 수 있습니다.

기타

⚠ 주의

휴대폰과 같은 전자파를 방사하는 장치가 가까이에서 본 장비를 사용하지 마십시오. 그렇게 하면 고장을 일으킬 수 있습니다.

FUJITSU